



現金払出機 J-CD 取扱説明書

J-CD-TE/J-CD-CO/J-CD-BI 仕様 8賞品・手数料対応版



日本金銭機械株式会社

本書の著作権は、日本金銭機械株式会社（[当社]といいます）に帰属し、本書の内容は、日本及び外国の著作権法により国際的に保護されています。

また、本書は、当社が作成した著作物及び特許発明に属する多くの項目を含みますので、何人も当社の許諾を得ずに本書の一部又は全部を複製し又は本書の内容を実施することは違法行為になることがあります。当社は、予告なしに、必要に応じて本書及び製品の改定等を行う権利を留保します。

はじめに

このたびは、現金払出機 J-CD をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 本書は、設置、整備および日常の保守を正しく行っていただくこと、また製品の管理・操作を行う方の安全が確保されることを配慮して、製品の説明をしております。
- 製品の特徴および取り扱い方法をご理解いただくため、本説明書をよくお読みになり、製品を正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも参照できるように、大切に保管していただき、万一、ご使用中にわからないことや不都合が生じたときに、お役立てください。
- 本書の文中では、『ターミナル機 J-CD-TE』を『ターミナル』、『硬貨ユニット J-CD-CO』を『硬貨ユニット』、『紙幣ユニット J-CD-BI』を『紙幣ユニット』、これら3ユニットで構成される『現金払出機 J-CD』を総称して『J-CD』と記述しています。
- 本製品の仕様は、改良のため予告無しに変更する場合があります。

今後も、当社の製品をよろしく願いいたします。

製品概要

本書は、賞品交換所向けの J-CD 現金払出機について記述しています。3種類の紙幣（10,000円、5,000円、1,000円）を払出す紙幣ユニットと、4種類の硬貨（500円、100円、50円、10円）を払出す硬貨ユニット（オプションのホッパー1およびホッパー2を使用時）、そしてお客様用の外部表示ユニット（オプション）と外部賞品読取機（オプション）で構成されています。

製品特長

- 限られたスペース内でも使い勝手の良いレイアウトが可能になった、コンパクトなセパレート式の現金払出機です。
- 確実な現金管理とセキュリティ効果を発揮する現金払出機です。
- 現金の払出しは、キー入力の簡単操作で行うことができます。
- 現金を本体内部に収納できるので、人目に触れることがなく安全です。
- 賞品交換時のミスを解消し、累計計算や担当者ごとの精算もワンタッチで行うことができます。
- 取引データを SD カードに保存し、データを管理することができます。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

目次

1. 安全確保のための警告表示	8
警告・注意・確認の内容	8
図記号の意味	8
2. 取扱い上の注意	9
警告事項	9
注意事項	11
紙幣・硬貨についての注意事項	11
3. ご使用になる前に	12
本体の確認	12
製品の外側確認	12
付属品の確認	12
付属品	12
4. 各部名称と機能	13
ターミナル	13
表示部	13
プリンター	13
電源ランプ（緑）	13
プリンターランプ（赤）	13
microSD カード（当社指定品）	13
microSD カード差し込み方法	13
キーボード	14
硬貨ユニット	15
紙幣ユニット	15
外部表示ユニット（オプション）	16
賞品関連オプション	16
5. 設置・設定	17
設置寸法	17
機器寸法	17
設置スペース	17
保守スペース	17
設置方法	18
運搬用固定ネジ取り外し	18
硬貨ユニットおよび紙幣ユニット設置	18
システム構成・接続図	19
システム構成図	19
初期設定モード	20
初期設定メニューリスト	20
初期設定メニューの基本的な画面操作方法	20
初期設定メニュー	21

目次

初期メニュー画面を表示する	21
J-CD を再起動する	21
機能設定	21
初期メニュー / 機能設定画面を表示する	22
入金入力：入金時の入力方式（金額 / 枚数）を設定する	22
賞品残入力：賞品残の入力方式（個数 / 金額）を設定する	22
取引毎印字：現金払出し（賞品買取り）ごとの明細印字（有り / 無し）を設定する	23
処理毎印字：通常処理ごとの明細印字（有り / 無し）を設定する	23
紙切れ精算：ロール紙切れ時の精算処理（許可 / 禁止）を設定する	23
紙幣保留：外部賞品読取機（オプション）接続時の紙幣保留（有り / 無し）を設定する	24
代払設定：高額金種残高不足時の代替金種設定方法（手動 / 自動）設定をする	24
賞品別単価：買取画面の単価表示（表示 / 非表示）を設定する	24
賞品別金額：買取画面の金額表示（表示 / 非表示）を設定する	25
買取画面色：買取画面の背景パターン（白画面 / 黒画面）を設定する	25
エラー BZ：エラー発生およびニアエンド警告ブザー（有り / 無し）を設定する	25
キー BZ：キーボードのクリック音（有り / 無し）を設定する	26
払出前残金確認：払出前の残金チェック表示（有り / 無し）を設定する	26
外部表示時間：外部表示（オプション）の払出画面保持時間を設定する	26
賞品設定	27
初期メニュー / 賞品設定画面を表示する	27
賞品キー設定：キーボード仕様（2 キー / 3 キー / 4 キー / 8 キー）を設定する	27
賞品単価設定：賞品の単価を設定する	27
賞品入数設定：賞品 1 ケースあたりの賞品個数を設定する	28
賞品名称設定：賞品名称を設定する	28
手数料設定	29
手数料設定（モード）画面を表示する	29
手数料無し：手数料を付加しない	29
手数料率方式：手数料率および端数処理（切上げ / 切捨て / 四捨五入）を設定する	30
賞品金額方式：賞品毎に手数料金額を設定する	30
手数料率方式（小額設定）：払出し（買取り）金額が小額の場合に固定の手数料金額を付加する	31
金種設定	32
紙幣・硬貨の取扱い（可能 / 不可）を設定する	32
入金パターン設定	33
入金パターン設定：紙幣・硬貨の入金パターン（枚数）を設定する	33
予約設定	33
初期メニュー / 予約設定画面を表示する	33
予約日時設定：賞品および手数料の設定変更を行う日時を新規予約する	34
予約日時設定：賞品および手数料の設定変更を行う日時を新規予約する（つづき）	35
予約変更設定：新規予約した日時・手数料・賞品の予約設定を変更する	35
予約取消：予約設定を取り消す	35
現金のセット（補充）	36
使用対象硬貨・紙幣	36
紙幣をセットする前に	36
紙幣をセットする	37
硬貨をセットする	37
ロール紙のセット	37
6. 操 作	38
日常の操作	38

目次

業務メニューリスト	39
業務メニューの基本的な画面操作方法	39
起 動	40
J-CD を起動する	40
前日の精算処理 / 業務終了が未実施時の J-CD 起動について	41
予約変更が実行される当日の J-CD 起動について	41
開店メニュー	42
開店メニュー画面を表示する	42
担当者登録：担当者を登録する	42
入金処理：入金する	43
賞品残入力：前日からの繰越賞品を入力する	44
閉店メニュー	45
精算処理：精算処理を行う	45
業務終了：業務を終了する	46
現金回収：現金を回収する	47
確認メニュー	48
確認メニュー画面を表示する	48
取引明細：現在業務中担当者の取引別明細を確認 / 印刷する	48
取引集計：担当者別に精算済みデータを確認 / 印刷する	50
取引集計：現在業務中担当者の合計取引明細を確認 / 印刷する	51
取引集計：前回の業務終了データを印刷する	52
入金データ：一日に入金した合計データを確認 / 印刷する	53
入金データ：一日に入金した入金操作毎のデータを確認 / 印刷する	54
現金残高照会：現在の現金残高データを確認 / 印刷する	55
賞品残高照会：現在の賞品個数（賞品残）を確認 / 印刷する	55
賞品残データ：賞品残入力による賞品の合計個数（賞品残合計）を確認 / 印刷する	56
賞品残データ：賞品残入力による入力記録毎の賞品個数（賞品残）を確認 / 印刷する	57
全ターミナル集計：全ターミナルの業務終了個別データおよび合計データを印刷する	58
設定データ：設定データを印刷する	59
買取メニュー	60
買取処理画面（未入力）を表示する	60
賞品の買取り（現金払出し）	61
賞品の合計金額を手入力する	61
賞品の個数を手入力する	61
外部賞品読取機（オプション）で現金を買取る	61
賞品の払戻し	62
賞品の合計金額を手入力する	62
賞品の個数を手入力する	62
外部賞品読取機（オプション）で現金を払戻す	62
ニアエンド警告機能について	63
手動で代払い金種を設定する	64
7. メンテナンス	65
メンテナンス概要	65
定期交換部品・消耗品・有寿命部品について	65
清掃および点検箇所	65

目次

ターミナル（ジャーナルプリンター関係）	65
センサー配置図	66
硬貨ユニットのセンサー配置図	66
紙幣ユニットのセンサー配置図	66
硬貨ユニット	67
上扉の清掃手順	67
ホッパー部の清掃手順	67
紙幣収納部の清掃手順	68
一時保留庫の清掃手順	68
紙幣搬送路の清掃手順	70
紙幣ユニットの自動クリーニング	73
8. エラーについて	74
異常発生時の表示と印字	74
エラーコード	74
システム	74
ターミナル	74
プリンター	75
紙幣ユニット	75
紙幣ユニット（つづき 1）	76
硬貨ユニット	77
硬貨ユニット（つづき 1）	78
SD カード	78
外部表示部（オプション）	78
外部賞品読取機（オプション）	78
紙幣ユニットまたは硬貨ユニットを使用しない場合	79
紙幣ユニット未使用時の注意（手払いで紙幣の取り引きを行う場合）	79
硬貨ユニット未使用時の注意（手払いで硬貨の取り引きを行う場合）	79
9. 製品仕様	80
ターミナル	80
硬貨ユニット	80
紙幣ユニット	80
紙幣ユニット（つづき）	81
外部表示ユニット（オプション）	81
外部賞品読取機（オプション）	81
環境仕様	81

1. 安全確保のための警告表示

本書では、注意すべき事項や危険な行動に対して、ランク付けを行って記載しています。

警告・注意・確認の内容



(警告)

この内容を見逃すと、人命にかかわる傷害、あるいは大きな物的損害が起こる可能性があります。本書をよくお読みになり、取り扱いには十分注意してください。



(注意)

この内容を見逃すと、ささいなケガや物的損害を受ける可能性があります。慣れから起きますケガや物的損害が大半です。気をつけてご使用ください。



(確認)

操作上の確認や参考事項を説明しています。

ケガや損害を受けることはありませんが、誤動作や操作ミスを防ぐためにも必ずお読みください。

図記号の意味



一般的な禁止



改造禁止



手ぬれ禁止



火気厳禁



水ぬれ禁止



一般的な
強制指示



アース線を必ず
接続してください



コンセントから電
源プラグを抜く



一般的な注意・
警告・危険・確認



高温注意

2. 取扱い上の注意






設置する際、アースを取る以外にも製品を取り扱う上での注意事項があります。
以下の記載事項をよくお読みになり、製品を取り扱う際には充分にご注意ください。

警告事項

この内容を見逃すと、人命にかかわる障害、あるいは大きな物的損害が起こる可能性があります。

 警告	
	<p><改造禁止> 本書に記載のない修理が行われている、または許容している範囲外の変更が行われているなどの『製品の改造や分解』は、思わぬ事故や故障の原因となります。 製品の改造や分解は、絶対に行わないでください。 当社の許容している範囲外の製品の改造や分解による事故や故障につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。 基板の改造やテスターによる通電検査は故障の原因となります。</p>
	<p><指定電圧以外禁止> 本体の破損や内部の電気回路のショートや発熱による火災の原因になります。</p>
	<p><修理の依頼> 製品から煙が出ている、変なニオイがする、または原因のわからない故障が起きたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。</p>
	<p><異物の落下> 本体のスキマなどからクリップやホッチキスの針などの金属類や異物を差し込んだり、落としたりしないでください。内部で電気回路に接触するとショートし火災の原因になります。</p>
	<p><水ぬれ禁止> 万一、異物（水・液体など）が製品の内部に入った場合は、製品の電源スイッチを切ってから電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災・漏電・感電の恐れがあります。</p>
	<p><手ぬれ禁止> 本体及び電源コード・電源プラグに触れるときは、濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。</p>
	<p><移設について> 本体を移設する場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。設置が不完全の場合は事故及び感電の原因になります。また、お客様で移設する場合は、硬貨および紙幣を入れたままでの移動は故障の原因になりますので、必ず金銭の回収を行ってください。</p>
	<p><設置場所> 設置場所は本書に記載されている条件下に設置してください。過重に耐えられない場所・傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。 ノイズの発生しやすい機器の近くには設置しないでください。 腐食性ガスの発生する可能性のある場所には設置しないでください。故障や動作不良の原因となります。</p>


警告

	<p><アース線を必ず接続> アースは必ず取ってください。アースを取っていない製品に漏電等が発生すると、感電する可能性があります。お客様やサービスマンにケガを負わさないためにもアースは必ず取ってください。</p>
	<p><火気禁止> 製品の傍で火気の利用はおやめください。熱による本体の加熱により、本体が溶け、火災の原因になる可能性があります。 可燃性ガスのある場所、および発生する場所では使用しないでください。</p>
	<p><禁止>：環境について 本書に記載されている環境下にてご使用ください。間違った環境下で使用されると火災・ケガ・感電の原因になります。</p>
	<p><接触禁止> 基板や端子等の金属面には触れないでください。火傷や感電の恐れがあります。</p>
	<p><禁止> 製品の清掃を行う際、可燃性のエアースプレーは絶対に使用しないでください。火災による事故およびやけどの原因となります。 必ず不燃性のエアースプレーをご使用ください。</p>

注意事項

この内容を見逃しますと、ささいなケガや物的損害を受ける可能性があります。慣れから起きますケガや物的損害が大半です。気をつけてご使用ください。

注意

⚠ 注意

＜一般的な注意＞

- 製品の内部ユニットを引き出すときは、本書の指示に従ってください。誤った操作はケガをする恐れがあります。
- 本体外装の清掃には乾いた布をご使用ください。シンナー・ベンジンなどの揮発性の高いものを使用すると、製品の表面を傷めます。特に汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。
- 操作部や表示部は、やわらかい布で軽くホコリを拭き取ってください。
- 部品の交換やコネクタの抜き差しは、必ず“電源 OFF”にして1分以上経過してから、プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
- ホコリや油煙、振動の多い場所への設置は避けてください。
- 直射日光の当たる場所への設置は避けてください。
- 本体に重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 内部ユニットを引き出すときに、無理な力を加えないでください。
- ネジで固定しているカバーは無理に開けないでください。
- 内部各所を引き出したり開けたりするときは、緑色の取っ手・シールの貼ってある箇所を持って行ってください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

紙幣・硬貨についての注意事項

注意

⚠ 注意

- 紙幣や硬貨以外の紙・コインなどの異物は使用しないでください。
- 紙幣のしわや折れなどは、よく伸ばしてからご使用ください。
- 変形硬貨（反りや歪み）や打痕キズ硬貨、仕様外の紙幣および破れ紙幣を投入すると、トラブルの原因となりますのでおやめください。
- クリップやホッチキスの芯など、異物が混入した場合は機械を一旦停止し、必ず取り除いてください。
- 清掃および点検時には、異物等の除去を必ず行ってください。

3. ご使用になる前に

本体の確認

製品は細心の注意を払って輸送されますが、搬入された製品に損傷はないかなど、製品の外側と内側を充分確認してください。

製品の外側確認

製品にキズや損傷がございましたら、不具合の状況をお買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。
ご連絡が遅かった場合や故意に製品にキズをつけた場合は、保証できないことがありますので、ご注意ください。

- ・製品の外側に、くぼみ、割れ目、キズなどがある。
- ・電源コードや電源プラグに深い切りキズ、切断箇所などがある。

付属品の確認

製品に付属されているものは以下の通りです。全ての付属品がそろっているかを確認してください。

万一、付属品に不足があった場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターへご連絡ください。

※ 付属品は後で必ず必要となります。大切に保管してください。

付属品

◆ ターミナル

サーマルロール紙 [58xφ50、65～75μ]	2本
アース線	1本
フェライトコア (紙幣ユニットおよび硬貨ユニット通信ケーブル用)	2個
テーブルタップ	1本
キーボード予備 (2倍キー)	1セット
エアースプレークリーナー (不燃性)	1本
ハケ	1本
綿棒	3本
保証書	1冊
取扱説明書 [本書]	1冊
クイックガイド	1セット
SDカード	2枚 (1枚は予備)

◆ 紙幣ユニット

ウェイト	1セット
カギ	1セット
紙幣クリーニング Kit (クリーニングシートおよびクリーニング液)	1セット
筐体用スポンジ (2種類)	1セット
筐体用ラバー	1個
設置金具 (PLATE, SIDE)	2個
設置金具用ネジ (M4x8W セムスネジ)	6本
保証書	1冊

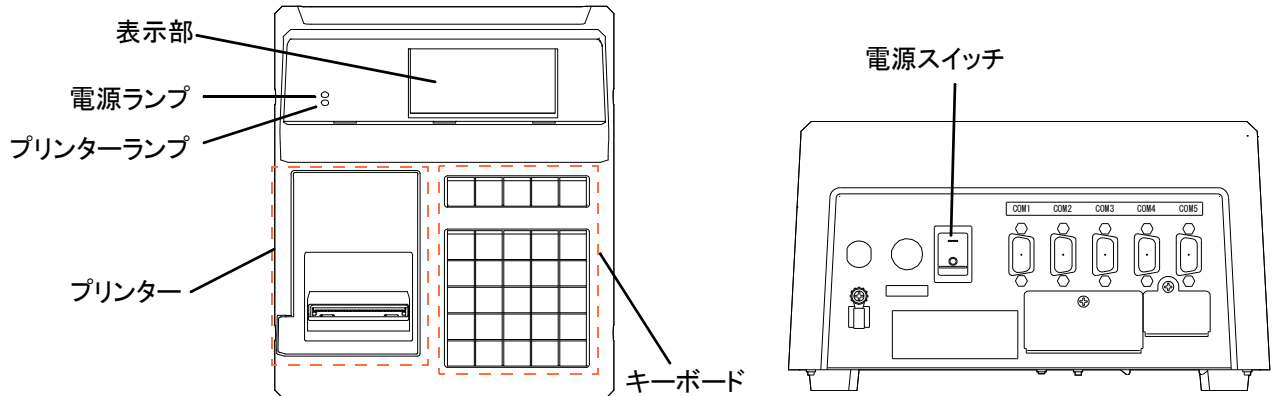
◆ 硬貨ユニット

カギ	2セット
ターミナル通信ケーブル	1本
筐体用スポンジ (2種類)	1セット
筐体用ラバー	1個
設置金具 (PLATE, SIDE)	2個
設置金具用ネジ (M4x8W セムスネジ)	6本
金種シール (4金種: 10円、50円、100円、500円)	1セット
保証書	1冊

4. 各部名称と機能

ターミナル

表示部、キーボード、プリンターなどから構成され、システムの操作を行います。
ターミナルのみで稼働させる場合は、賞品電卓として利用できます。



表示部

- 4.3 インチ TFT カラー液晶
- 基本画面
文字表示・・・480 x 272 ドットフォント 65,535 色カラー
寸 法・・・95.040mm x 53.856mm (対角 109mm)

プリンター

58 ミリ幅 x ϕ 50mm 8 ドット /mm サーマルプリンター
24x24 ドットフォント (1 行に全角で 16 文字、半角で 32 文字印字)

電源ランプ (緑)

- 点灯・・・電源 ON
- 点滅・・・エラー発生 (P.74 の「エラーについて」を参照)
- 消灯・・・電源 OFF

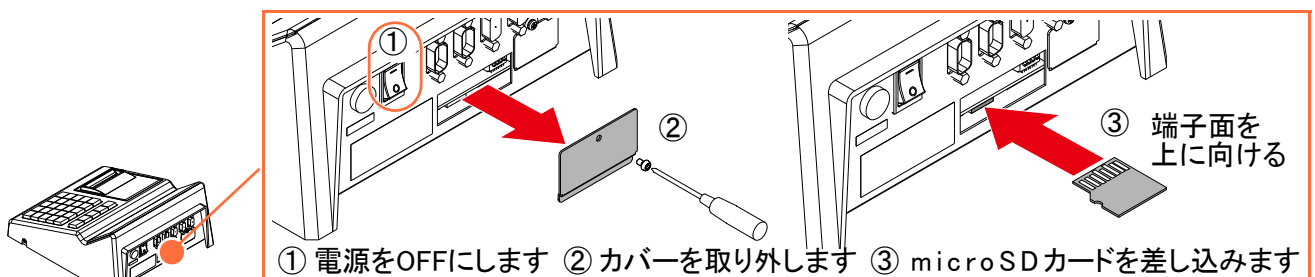
プリンターランプ (赤)

- 点灯・・・ロール紙切れおよびプラテンアームオープン
- 点滅・・・エラー発生 (P.74 の「エラーについて」を参照)
- 消灯・・・正常

microSD カード (当社指定品)

microSD カードを追加でご購入される場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

microSD カード差し込み方法



キーボード

キーボードを使って、入力や選択などの画面操作を行います。

2賞品

開店	買取	閉店	確認	戻る
クリア	↑	↓	賞品キー (2個)	
7	8	9		
4	5	6		
1	2	3		
0	00	—		

3賞品(標準仕様)

開店	買取	閉店	確認	戻る	
クリア	↑	↓	賞品キー (3個)		
7	8	9			
4	5	6			
1	2	3			払出
0	00	—			

4賞品

開店	買取	閉店	確認	戻る
クリア	↑	↓	賞品キー (4個)	
7	8	9		
4	5	6		
1	2	3		
0	00	—		

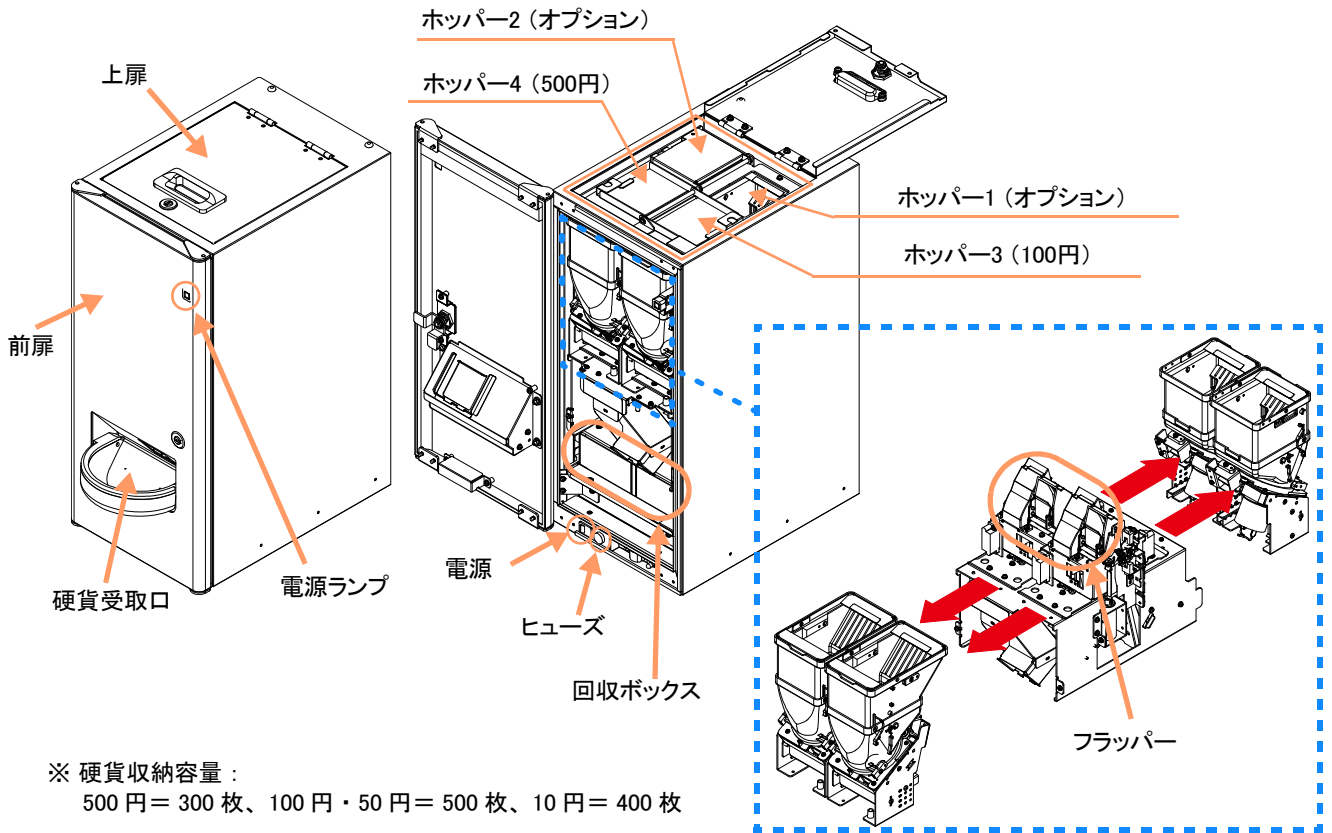
8賞品(4賞品×2)

開店	買取	閉店	確認	戻る
クリア	↑	↓	賞品キー (8個)	
7	8	9		
4	5	6		
1	2	3		
0	00	—		

- [開店]キー 開店メニュー画面を表示します (P.42)
- [買取キー] 買取メニュー画面を表示します (P.60)
- [閉店]キ 閉店メニュー画面を表示します (P.45)
- [確認]キー 確認メニュー画面を表示します (P.48)
- [戻る]キー 現在の操作を取り消します
- [クリア]キー 入力中の数値を削除します
- [↑][↓]キー カーソル移動を行います
- [↑] 以下の画面で長押しすると、ロール紙送りを行います :
 P.42の「開店メニュー」、P.45の「閉店メニュー」
 P.48の「確認メニュー」、P.60の「買取メニュー」
- [0]～[00]キー 数字を入力します
- [賞品]キー 賞品を選択します (賞品名称の設定についてはP.28参照)
- [—]キー 減算を行います (P.39)
- [払出]キー カーソルの移動、設定の決定、および現金の払出しを行います (P.61)

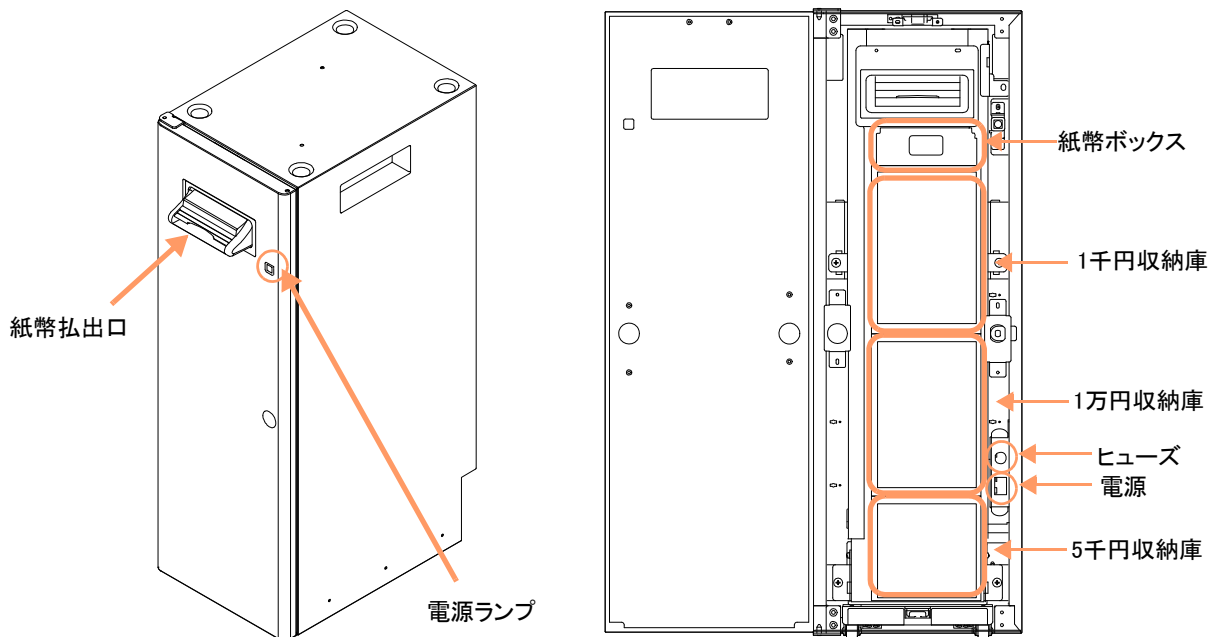
硬貨ユニット

4 金種硬貨（10 円・50 円・100 円・500 円）をホッパーより払出します。
 回収時は、回収ボックスに硬貨を回収します。（金種はユニットにより異なります。）



紙幣ユニット


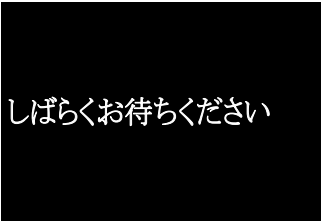
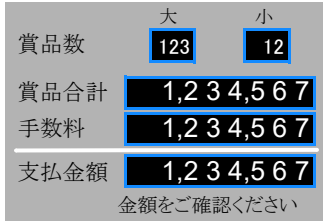
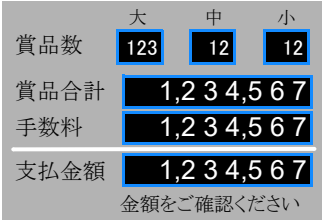
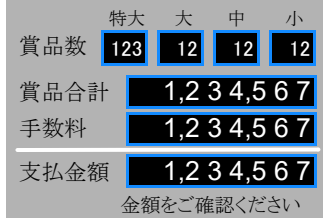

3 金種紙幣（1 千円・5 千円・1 万円）を払出します。



※ 紙幣収納容量：1000 円 = 1000 枚、5000 円 = 500 枚、10000 円 = 1000 枚
 現金の収納方法については、P.36 の「現金のセット（補充）」を参照してください。

外部表示ユニット（オプション）

128x64 カラー液晶表示により、窓口表示を行います。

表示例*	状態	内容
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><現金払出前></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><賞品買取時以外></p>  </div> </div>	待機中	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><2賞品></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><3賞品></p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p><4賞品></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><8賞品></p>  </div> </div>	現金払出中	現金払出完了後は、賞品個数および金額を表示します。 [†]

*. 手数料設定ありの場合の画面表示となります。手数料設定についてはP.29の「手数料設定」を参照。
 †.P.26の「外部表示時間：外部表示（オプション）の払出画面保持時間を設定する」参照。

賞品関連オプション

外部賞品読取機により、各賞品個数を読み取ります。
 詳細については、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

5. 設置・設定

設置寸法

機器寸法

- ターミナル 230 (W) x 265 (D) x 130 (H)mm
- 硬貨ユニット 230 (W) x 335 (D) x 520 (H)mm [D: 硬貨受取口含まない]
- 紙幣ユニット 230 (W) x 340 (D) x 700 (H)mm [D: 紙幣払出口含まない]
- 外部表示ユニット 199 (W) x 119 (D) x 181 (H)mm [オプション]

設置スペース

- ターミナル 240 (W) x 330 (D) x 140 (H)mm
- 硬貨ユニット 240 (W) x 415 (D) x 535 (H)mm
- 紙幣ユニット 240 (W) x 390 (D) x 710 (H)mm
- 外部表示ユニット 209 (W) x 129 (D) x 191 (H)mm [オプション]

保守スペース

- 硬貨ユニット 470 (W) x 650 (D) x 770 (H)mm
- 紙幣ユニット 470 (W) x 850 (D) x 870 (H)mm
- 外部表示ユニット 209 (W) x 129 (D) x 191 (H)mm [オプション]

※ 設置する際は、設置および保守、扉の開閉やユニットの引き出しなどのため、上記に記載した設置寸法以上のスペースを必ず確保してください。

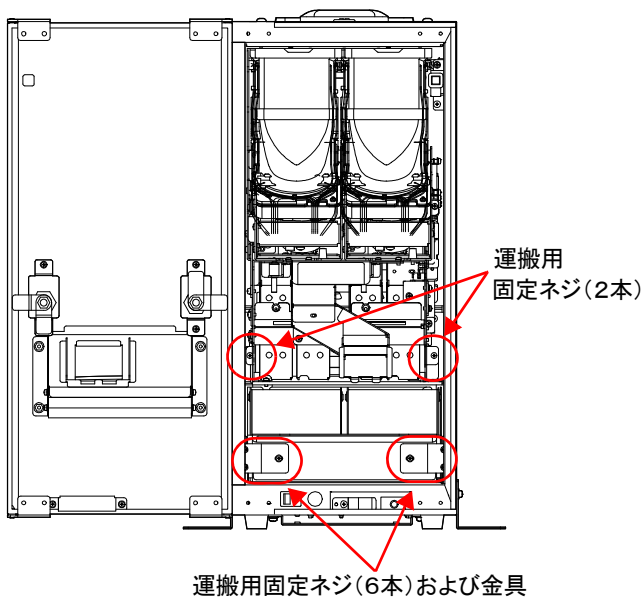
設置方法

硬貨ユニットと紙幣ユニットは運搬用固定ネジおよび金具で固定されています。運搬用固定ネジおよび金具を取り外し、設置用専用金具を取り付け、床に固定してください。

運搬用固定ネジ取り外し

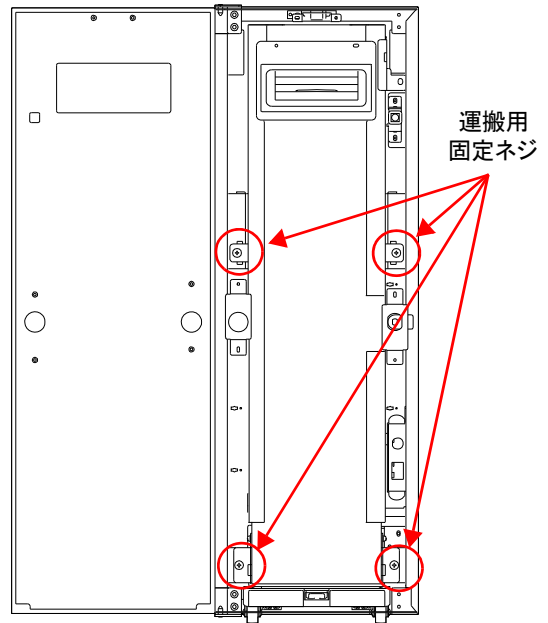
◆ 硬貨ユニット

1. 扉を開きます。
2. ホッパー下部にある運搬用固定ネジ（2本）を取り外します。
3. 硬貨ユニット下部にある運搬用固定ネジ（6本）、金具を（2個）を取り外します。



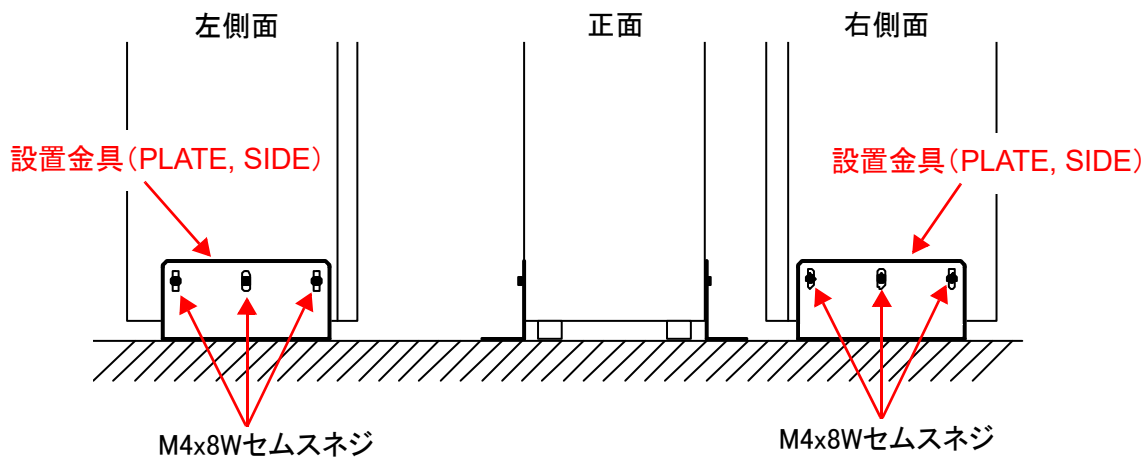
◆ 紙幣ユニット

1. 扉を開きます。
2. 運搬用固定ネジ（4本）を取り外します。



硬貨ユニットおよび紙幣ユニット設置

1. 硬貨ユニットおよび紙幣ユニットの左右両側に、設置金具（PLATE, SIDE）各1個を、設置金具用ネジ（M4x8W セムスネジ）各3本で取り付けます。

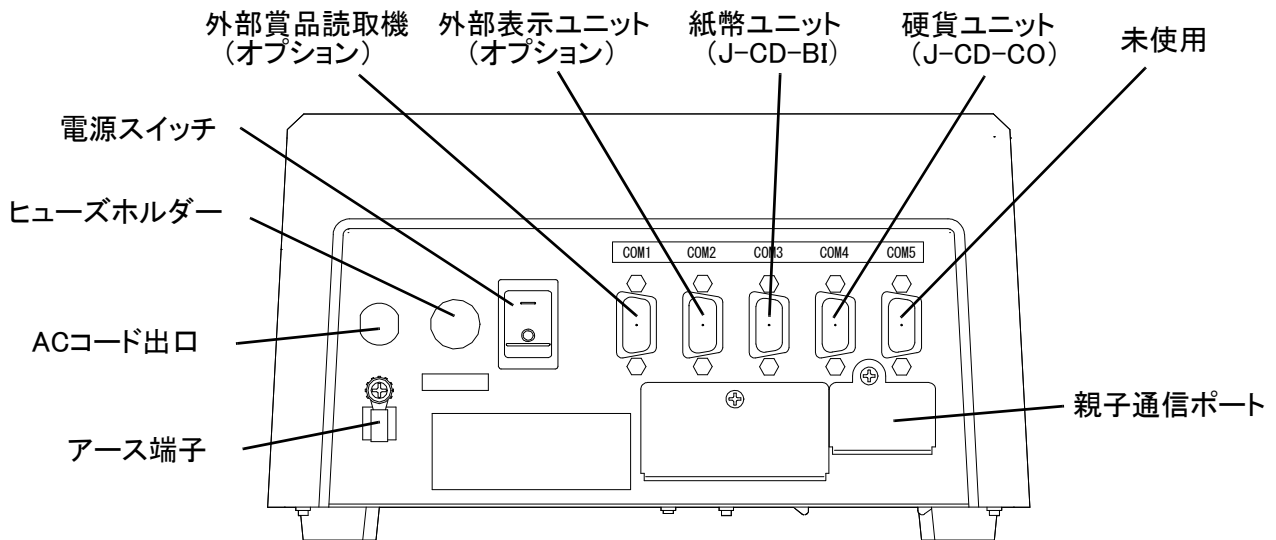
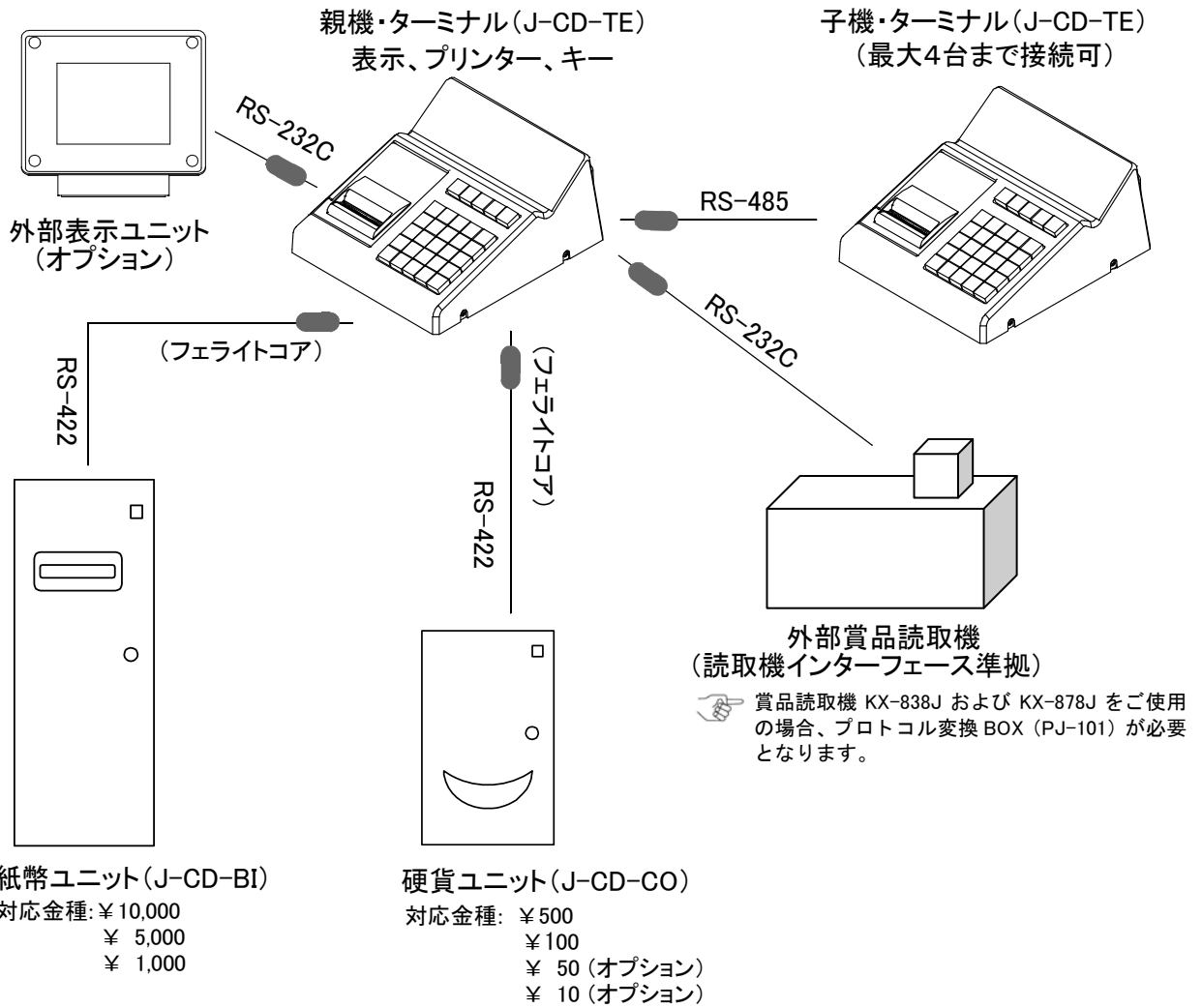


確認

硬貨ユニットおよび紙幣ユニットは、前後・左右 ± 2° 以下の傾きで設置してください。

システム構成・接続図

システム構成図



確認 紙幣ユニットおよび硬貨ユニットを接続時には、必ずフェライトコア側をターミナルに接続してください。

初期設定モード

通常の操作を行う前に、J-C D の各機能、賞品、手数料、金種、入金パターン、予約、外部賞品読取機（オプション）などの初期設定を行ってください。



各設定画面にて設定・変更した内容を有効にするには、J-CD を再起動する必要があります。この際、J-CD の電源を ON → OFF するのではなく、必ず初期メニュー画面にてキーボードの [払出] キーを押し、J-CD を再起動してください。(P.21 「J-CD を再起動する」参照)

初期設定メニューリスト

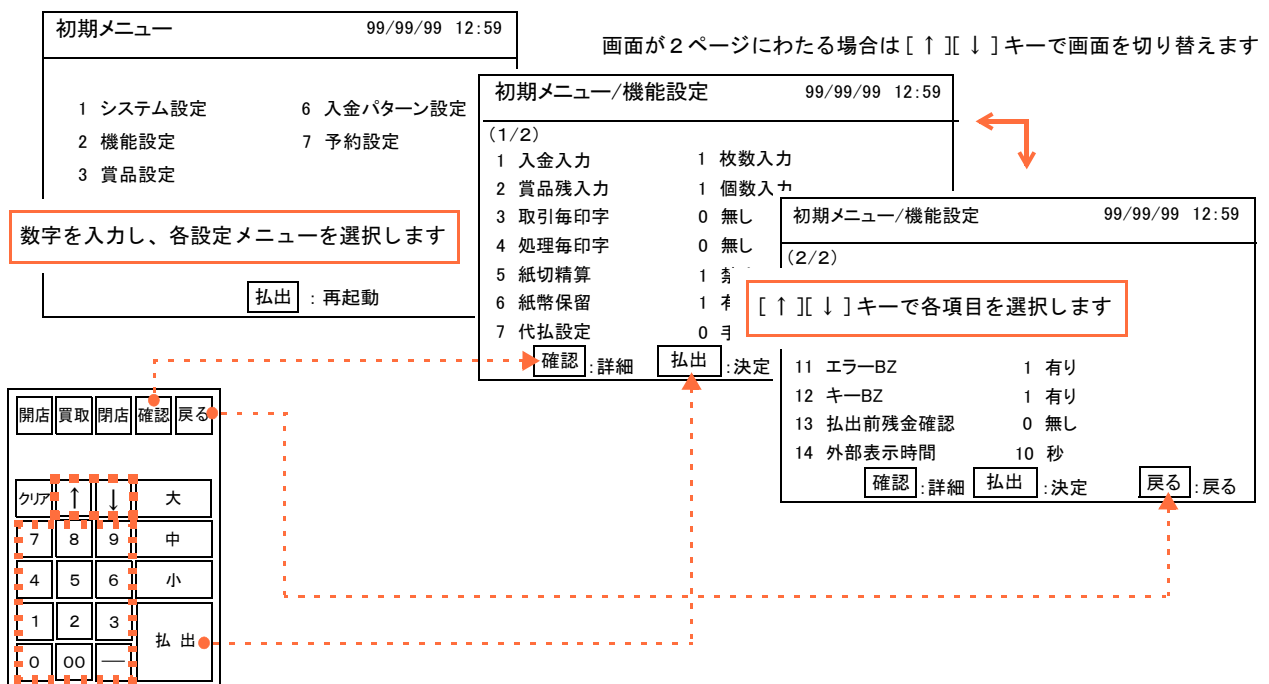
初期設定の各メニュー構成は、下記の通りとなります。

1 システム設定	4 手数料設定 (P.29)	0 手数料無し (P.29)
2 機能設定 (P.21)	5 金種設定 (P.32)	1 手数料率方式 (P.30)
1 入金入力 (P.22)	6 入金パターン設定 (P.33)	2 賞品金額方式 (P.30)
2 賞品残入力 (P.22)	7 予約設定 (P.33)	3 手数料率方式 (小額設定) (P.31)
3 取引毎印字 (P.23)	0 初期化設定	各金種取扱有無設定 (P.32)
4 処理毎印字 (P.23)		入金パターン設定 (P.33)
5 紙切れ精算 (P.23)		1 新規予約設定
6 紙幣保留 (P.24)		2 予約手数料設定 (P.34)
7 代払設定 (P.24)		3 予約賞品設定 (P.35)
8 賞品別単価 (P.24)		2 予約変更設定 (P.35)
9 賞品別金額 (P.25)		3 予約取消 (P.35)
1 0 買取画面色 (P.25)		
1 1 エラー BZ (P.25)		
1 2 キー BZ (P.26)		
1 3 払出前残金確認 (P.26)		
1 4 外部表示時間 (P.26)		
3 賞品設定 (P.27)		
1 賞品キー設定 (P.27)		
2 賞品単価設定 (P.27)		
3 賞品入数設定 (P.28)		
4 賞品名称設定 (P.28)		

[初期化設定]および[システム設定]の操作方法については、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

初期設定メニューの基本的な画面操作方法

基本的な画面操作は、下記の通りとなります。

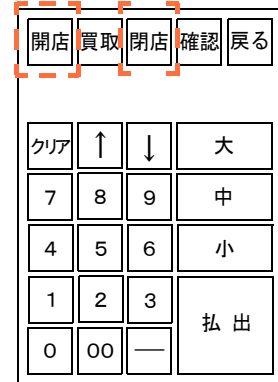


キーボードの詳細機能については、P.14 「キーボード」参照

初期設定メニュー

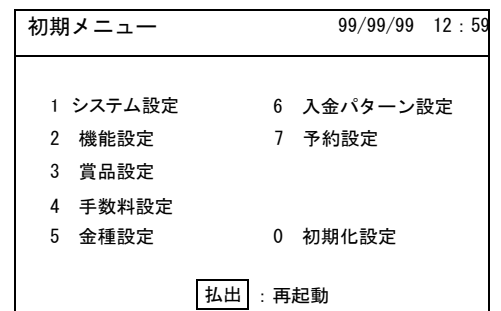
初期メニュー画面を表示する

1. ターミナルの電源を OFF にします。
2. キーボードの [開店] および [閉店] キーを同時に押し
た状態で、ターミナルの電源スイッチ (P.19) を ON
にします。



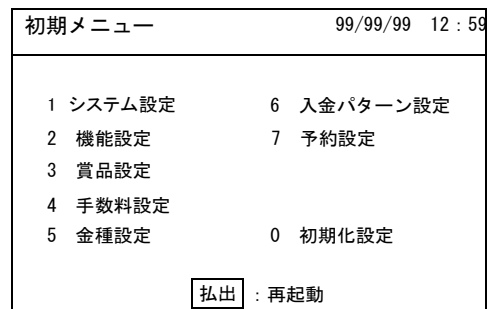
3. 「初期メニュー画面」が表示されます。
4. 設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進
みください。

- 初期設定メニューリスト
- 2 機能設定 (P.21)
- 3 賞品設定 (P.27)
- 4 手数料設定 (P.29)
- 5 金種設定 (P.32)
- 6 入金パターン設定 (P.33)
- 7 予約設定 (P.33)



J-CD を再起動する

1. 「初期メニュー画面」を表示します。(P.21)
2. キーボードの [払出] キーを押します。
3. J-CD が再起動します。



各設定画面にて設定・変更した内容を有効にするには、J-CD を再起動する必要があります。
この際、J-CD の電源を ON → OFF するのではなく、必ず初期メニュー画面にてキーボードの [払出] キー
を押し、J-CD を再起動してください。

機能設定

入力方式、賞品残表示、現金払出しごとのレシート印字、通常操作ごとのレシート印字
(払出しを除く)、ロール紙切れ印字、紙幣保留可否、高額金種不足時の代替金種設定 (代
払い)、賞品単価表示、賞品金額表示、買取画面の設定を行います。

初期メニュー / 機能設定画面を表示する


1. 「初期メニュー画面」で「2 機能設定」を選択します。
(P.21)
2. 「初期メニュー / 機能設定画面」が表示されます。
3. キーボードのテンキーで、設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。

<機能設定メニューリスト>	
2 機能設定 (P.21)	1 入金入力 (P.22)
	2 賞品残入力 (P.22)
	3 取引毎印字 (P.23)
	4 処理毎印字 (P.23)
	5 紙切れ精算 (P.23)
	6 紙幣保留 (P.24)
	7 代払設定 (P.24)
	8 賞品別単価 (P.24)
	9 賞品別金額 (P.25)
	10 買取画面色 (P.25)
	11 エラー BZ (P.25)
	12 キー BZ (P.26)
	13 払出前残金確認 (P.26)
	14 外部表示時間 (P.26)

初期メニュー/機能設定		99/99/99	12:59
(1/2)			
1 入金入力	1	枚数入力	
2 賞品残入力	1	個数入力	
3 取引毎印字	0	無し	
4 処理毎印字	0	無し	
5 紙切れ精算	1	禁止	
6 紙幣保留	1	有り	
7 代払設定	0	手動	
確認		詳細	払出
		決定	戻る

初期メニュー/機能設定		99/99/99	12:59
(2/2)			
8 賞品別単価	1	表示	
9 賞品別金額	1	表示	
10 買取画面色	0	画面白	
11 エラー BZ	1	有り	
12 キー BZ	1	有り	
13 払出前残金確認	0	無し	
14 外部表示時間	10	秒	
確認		詳細	払出
		決定	戻る

4. 各機能にて設定を入力後、キーボードの[払出]キーを押して設定を決定してください。

 [払出]キーで設定を決定せずに[戻る]キーで前画面に戻ると、入力した設定は無効となります。

入金入力：入金時の入力方式（金額 / 枚数）を設定する

1. 「機能設定画面 (1/2)」を表示します。(P.22)
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[1 入金入力]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0]金額入力
[1]枚数入力
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。

初期メニュー/機能設定		99/99/99	12:59
(1/2)			
1 入金入力	1	枚数入力	
2 賞品残入力	1	個数入力	
3 取引毎印字	0	無し	
4 処理毎印字	0	無し	
5 紙切れ精算	1	禁止	
6 紙幣保留	1	有り	
7 代払設定	0	手動	
確認		詳細	払出
		決定	戻る

設定詳細を表示します

賞品残入力：賞品残の入力方式（個数 / 金額）を設定する

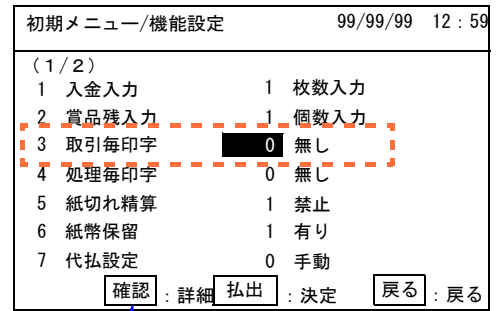
1. 「機能設定画面 (1/2)」を表示します。(P.22)
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[2 賞品残入力]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0]金額入力
[1]個数入力
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。

初期メニュー/機能設定		99/99/99	12:59
(1/2)			
1 入金入力	1	枚数入力	
2 賞品残入力	1	個数入力	
3 取引毎印字	0	無し	
4 処理毎印字	0	無し	
5 紙切れ精算	1	禁止	
6 紙幣保留	1	有り	
7 代払設定	0	手動	
確認		詳細	払出
		決定	戻る

設定詳細を表示します

取引毎印字：現金払出し（賞品買取り）ごとの明細印字（有り / 無し）を設定する

1. 「機能設定画面（1/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、[3 取引毎印字] を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……無し
[1] ……有り
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

処理毎印字：通常処理ごとの明細印字（有り / 無し）を設定する

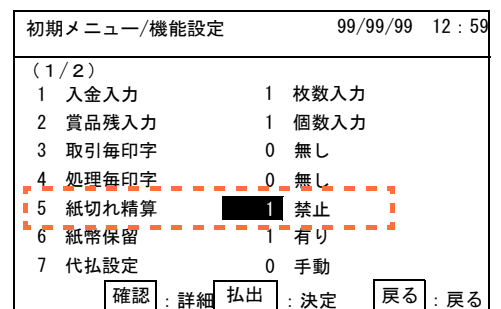
1. 「機能設定画面（1/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、[4 処理毎印字] を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……無し
[1] ……有り
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

紙切れ精算：ロール紙切れ時の精算処理（許可 / 禁止）を設定する

1. 「機能設定画面（1/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、[5 紙切れ精算] を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
☞ 「禁止」に設定の場合にプリンターの紙切れが発生すると、精算および業務終了処理を実行することができません。
[0] ……許可
[1] ……禁止
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。

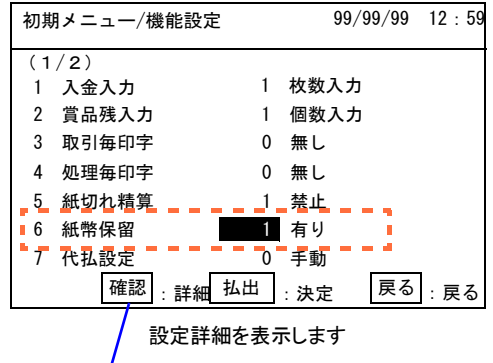


設定詳細を表示します

紙幣保留：外部賞品読取機（オプション）接続時の紙幣保留（有り／無し）を設定する


外部賞品読取機（オプション）を接続時、紙幣を抜き取らず保留した状態で、次の賞品データを読み取れるように設定します。

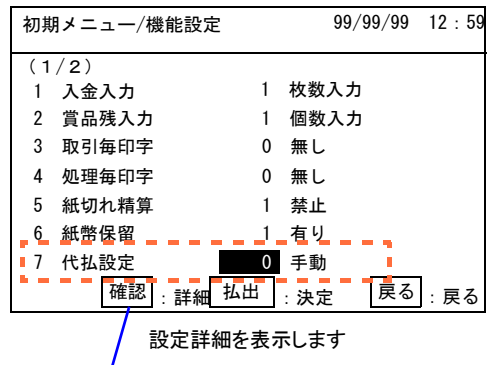
1. 「機能設定画面（1/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[6 紙幣保留]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……無し
[1] ……有り
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



代払設定：高額金種残高不足時の代替金種設定方法（手動／自動）設定をする

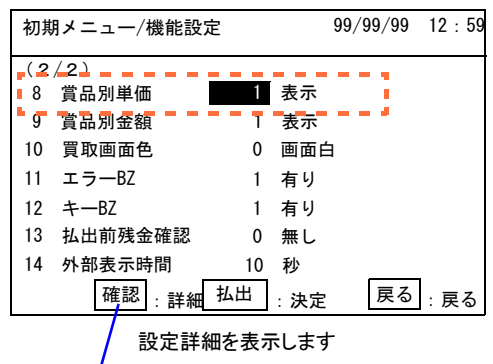
高額金種が足りない場合に、代わりに使用する金種を〔自動代払い〕または〔手動代払い〕に設定します。

1. 「機能設定画面（1/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[7 代払設定]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……手動
[1] ……自動
 手動代払設定については、P.64の「手動で代払い金種を設定する」を参照ください。
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



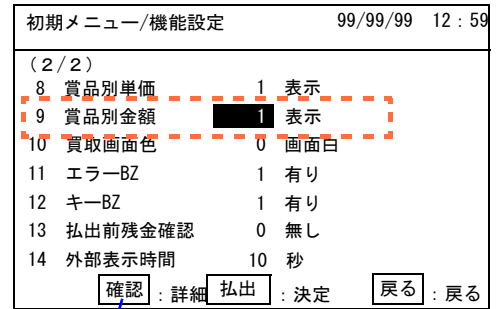
賞品別単価：買取画面の単価表示（表示／非表示）を設定する

1. 「機能設定画面（2/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[8. 賞品別単価]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……非表示
[1] ……表示
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



賞品別金額：買取画面の金額表示（表示 / 非表示）を設定する

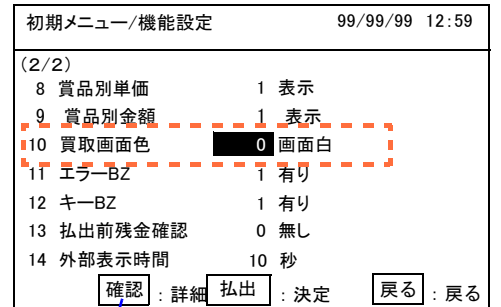
1. 「機能設定画面（2/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[9. 賞品別金額]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……非表示
[1] ……表示
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

買取画面色：買取画面の背景パターン（白画面 / 黒画面）を設定する

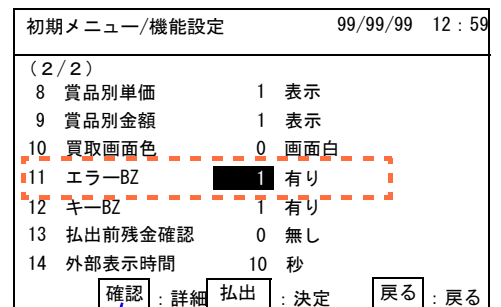
1. 「機能設定画面（2/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[10 買取画面色]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……画面白
[1] ……画面黒
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

エラー BZ：エラー発生およびニアエンド警告ブザー（有り / 無し）を設定する

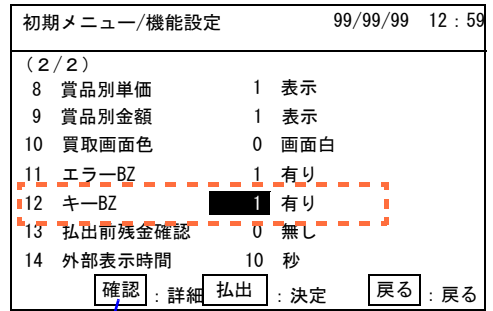
1. 「機能設定画面（2/2）」を表示します。（P.22）
2. キーボードの[↓][↑]キーを押し、[11 エラー BZ]を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0] ……無し
[1] ……有り
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

キー BZ : キーボードのクリック音 (有り / 無し) を設定する

1. 「機能設定画面 (2/2)」を表示します。(P.22)
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、
[12 キー BZ] を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0]無し
[1]有り
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

払出前残金確認 : 払出前の残金チェック表示 (有り / 無し) を設定する

1. 「機能設定画面 (2/2)」を表示します。(P.22)
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、
[13 払出前残金確認] を選択します。
3. 希望する設定番号を入力します。
[0]無し
[1]有り
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。



設定詳細を表示します

外部表示時間 : 外部表示 (オプション) の払出画面保持時間を設定する

1. 「機能設定画面 (2/2)」を表示します。(P.22)
2. キーボードの [↓] [↑] キーを押し、
[14 外部表示時間] を選択します。
3. 希望する画面保持時間を入力します。(秒単位)
☞ 0 秒 ~ 999 秒の画面保持時間を設定することができます。
☞ 0 秒に設定した場合、次の現金払出し (賞品買取り) が行われるまで、払出画面は保持されます。
4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー画面」に戻ります。

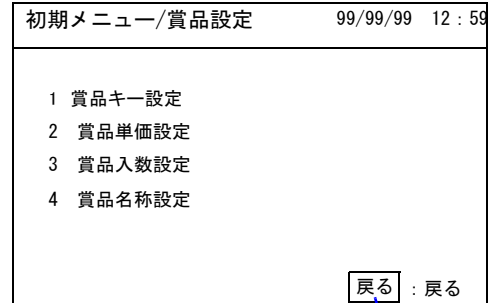
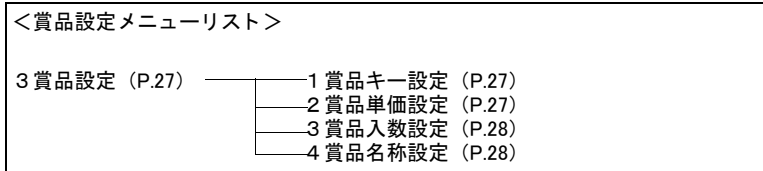


賞品設定

賞品キー、賞品単価、1 ケースの賞品個数、賞品名称の設定を行います。


初期メニュー / 賞品設定画面を表示する

1. 「初期メニュー画面」で「3 賞品設定」を選択します。
(P.21)
2. 「初期メニュー / 賞品設定画面」が表示されます。
3. 設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。



初期メニュー画面に戻る

4. 各機能にて設定を入力後、キーボードの [払出] キーを押して設定を決定してください。

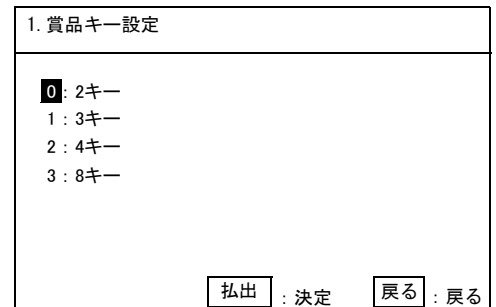
 [払出] キーで設定を決定せずに [戻る] キーで前画面に戻ると、入力した設定は無効となります。

賞品キー設定 : キーボード仕様 (2 キー / 3 キー / 4 キー / 8 キー) を設定する

1. 「賞品設定画面」(P.27) で「1 賞品キー設定」を選択します。
2. 「賞品キー設定画面」が表示されます。
3. キーボードの [↓] [↑] キー、または希望する設定番号を入力し、キーボード仕様を選択します。

- [0] 2 キー (2 賞品)
- [1] 3 キー (3 賞品)
- [2] 4 キー (4 賞品)
- [3] 8 キー (4 賞品 × 2)

4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー / 賞品設定画面」に戻ります。




賞品単価設定 : 賞品の単価を設定する

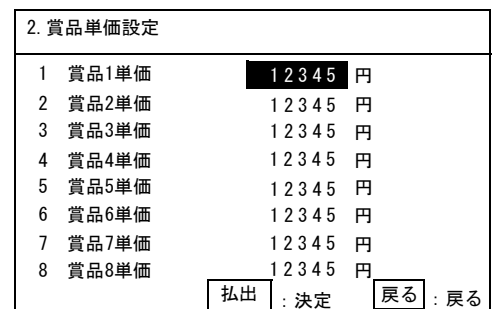
1. 「賞品設定画面」(P.27) で「2 賞品単価設定」を選択します。
2. 「賞品単価設定画面」が表示されます。

3. 各賞品の単価を入力します。

 未使用の場合は、「0 円」と設定してください。

 各賞品に対して設定可能な金額は、最高 99,990 円です。

4. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー / 賞品設定画面」に戻ります。



賞品入数設定：賞品1ケースあたりの賞品個数を設定する

1. 「賞品設定画面」(P.27)で「3 賞品入数設定」を選択します。
2. 「賞品入数設定画面」が表示されます。
3. 各ケースの賞品数を入力します。
 ① ケース未使用の場合は、「0個」と設定してください。
 ② 1ケースに対して設定可能な最大賞品個数は、9,999個です。
4. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
5. キーボードの[戻る]キーを押し、「初期メニュー / 賞品設定画面」に戻ります。

1 賞品1入数	0	個	(ケース)
2 賞品2入数	0	個	(ケース)
3 賞品3入数	0	個	(ケース)
4 賞品4入数	0	個	(ケース)
5 賞品5入数	0	個	(ケース)
6 賞品6入数	0	個	(ケース)
7 賞品7入数	0	個	(ケース)
8 賞品8入数	0	個	(ケース)

[払出] : 決定 [戻る] : 戻る

賞品名称設定：賞品名称を設定する

1. 「賞品設定画面」(P.27)で「4 賞品名称設定」を選択します。
2. 「4 賞品名称設定画面」が表示されます。
3. キーボードの[確認]キーを押します。
4. 賞品名称設定のサブメニュー画面が表示されます。
 ① サブメニューを表示せずに、設定番号を入力して賞品名称を設定することもできます。
 P.29「サブメニューを表示しない賞品名称設定方法」参照。

① 下記は「賞品1名称」を「特大2」に設定する場合の設定例となります。

1 賞品1名称	0	賞品1
2 賞品2名称	0	賞品2
3 賞品3名称	0	賞品3
4 賞品4名称	1	特大
5 賞品5名称	2	大
6 賞品6名称	3	中
7 賞品7名称	4	小
8 賞品8名称	5	極小

[確認] : 詳細 [払出] : 決定 [戻る] : 戻る

5. まず、キーボードのテンキーまたは[↑][↓]キーで、賞品名称の設定番号を選択します。

- [0] 賞品 (賞品名称1 → 賞品 賞品名称8 → 賞品8)
- [1] 特大
- [2] 大
- [3] 中
- [4] 小
- [5] 極小

6. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。

① 「0: 賞品」を選択の場合、手順9へ。

7. 次に、キーボードのテンキーで、賞品番号を入力します。

① 入力した数字(賞品番号)が、賞品名称の後ろに設定されます。

① 設定可能な賞品番号は1~8です。
賞品番号が必要無い場合は[0]と入力してください。

(賞品名称)	(賞品番号: 0 ~ 8)
0: 賞品	X
1: 特大	
2: 大	
3: 中	
4: 小	
5: 極小	

[払出] : 決定 [戻る] : 戻る

(賞品名称)	(賞品番号: 0 ~ 8)
0: 賞品	
1: 特大	2
2: 大	
3: 中	
4: 小	
5: 極小	

[払出] : 決定 [戻る] : 戻る

賞品名称設定：賞品名称を設定する（つづき）

8. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
9. 「4 賞品名称設定画面」に戻ります。
10. キーボードの [戻る] キーを押し、「初期メニュー / 賞品設定画面」に戻ります。

1 賞品1名称	12	特大2
2 賞品2名称	0	賞品2
3 賞品3名称	0	賞品3
4 賞品4名称	1	特大
5 賞品5名称	2	大
6 賞品6名称	3	中
7 賞品7名称	4	小
8 賞品8名称	5	極小

確認 : 詳細 払出 : 決定 戻る : 戻る

● サブメニューを表示しない賞品名称設定方法

「4 賞品名称設定画面」に直接数字を入力し、賞品名称を設定することも可能です。「賞品番号 + 賞品名称」の設定番号を入力してください。

<入力例>

「賞品名称 1」を「賞品 1」と設定したい場合 → 0
 「特大 2」と設定したい場合 → 21

手数料設定

現金払出し（賞品買取り）時の、手数料無し、手数料率、賞品別手数料、条件付き固定手数料の設定を行います。

手数料設定（モード）画面を表示する

1. 「初期メニュー画面」で「4 手数料設定設定」を選択します。（P.21）
2. 「手数料設定（モード）画面」が表示されます。
3. キーボードの [↑] [↓] キー、または設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。


4 手数料設定 (P.29)	0 手数料無し (P.29)
	1 手数料率方式 (P.30)
	2 賞品金額方式 (P.30)
	3 手数料率方式 (小額設定) (P.31)

0 : 手数料無し
1 : 手数料率方式
2 : 賞品金額方式
3 : 手数料率方式 (小額設定)

払出 : 決定 戻る : 戻る

初期メニュー画面に戻る

4. 各機能にて設定を入力後、キーボードの [払出] キーを押し設定を決定してください。

 [払出] キーで設定を決定せずに [戻る] キーで前画面に戻ると、入力した設定は無効となります。

手数料無し：手数料を付加しない

1. 「手数料設定（モード）画面」を表示します。（P.29）
2. [0] を入力します。
 または
 キーボードの [↑] [↓] キーで、[0 : 手数料無し] を選択します。
3. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
4. 「初期メニュー画面」に戻ります。

0 : 手数料無し
1 : 手数料率方式
2 : 賞品金額方式
3 : 手数料率方式 (小額設定)

払出 : 決定 戻る : 戻る

手数料率方式：手数料率および端数処理（切上げ／切捨て／四捨五入）を設定する

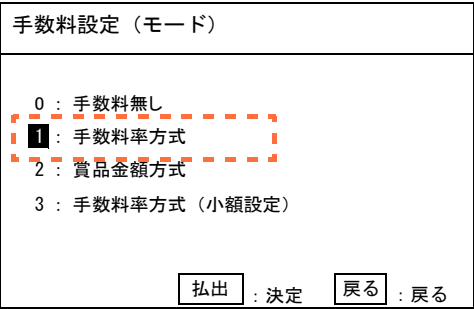
1. 「手数料設定（モード）画面」を表示します。（P.29）

2. [1] を入力します。

または

キーボードの[↑][↓]キーで、[1：手数料率方式]を選択します。

3. キーボードの[払出]キーを押します。

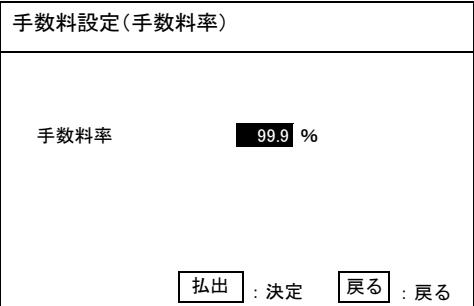


4. 「手数料設定（手数料率）画面」が表示されます。

5. キーボードのテンキーで、希望する手数料率を入力します。

設定可能な手数料率は、0.0%～99.9%です。

6. キーボードの[払出]キーで、手数料率を決定します。



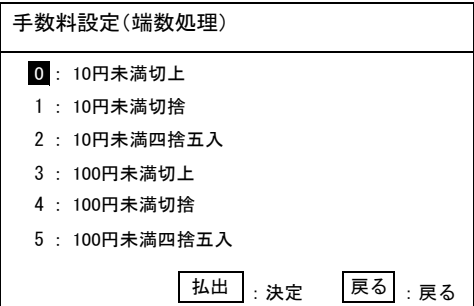
7. 「手数料設定（端数処理）画面」が表示されます。

8. キーボードのテンキーまたは[↑][↓]キーで、希望する端数処理を選択します。

- [0] ……10 円未満切上
- [1] ……10 円未満切捨
- [2] ……10 円未満四捨五入
- [3] ……100 円未満切上
- [4] ……100 円未満切捨
- [5] ……100 円未満四捨五入

9. キーボードの[払出]キーで、端数処理を決定します。

10. 「初期メニュー画面」に戻ります。



賞品金額方式：賞品毎に手数料金額を設定する

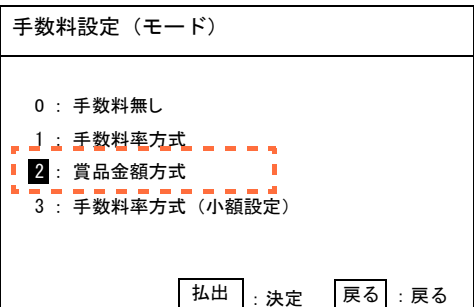
1. 「手数料設定（モード）画面」を表示します。（P.29）

2. [2] を入力します。

または

キーボードの[↑][↓]キーで、[2：賞品金額方式]を選択します。

3. キーボードの[払出]キーを押します。



賞品金額方式：賞品毎に手数料金額を設定する（つづき）

4. 「手数料設定（賞品差額）画面」が表示されます。
5. キーボードの [↑][↓] キーで、希望する賞品を選択します。
6. 付加する手数料の金額を入力します。
7. キーボードの [戻る] キーで、「初期メニュー画面」に戻ります。

手数料設定(賞品差額)		
1	賞品1差額	12345 円
2	賞品2差額	12345 円
3	賞品3差額	12345 円
4	賞品4差額	12345 円
5	賞品5差額	12345 円
6	賞品6差額	12345 円
7	賞品7差額	12345 円
8	賞品8差額	12345 円


: 決定 : 戻る

手数料率方式（小額設定）： 払出し（買取り）金額が小額の場合に固定の手数料金額を付加する

1. 「手数料設定（モード）画面」を表示します。（P.29）
2. [3] を入力します。
または
キーボードの [↑][↓] キーで、
[3：手数料率方式（小額設定）] を選択します。
3. キーボードの [払出] キーを押します。

手数料設定（モード）	
0	： 手数料無し
1	： 手数料率方式
2	： 賞品金額方式
3	： 手数料率方式（小額設定）

: 決定 : 戻る

4. 「手数料設定（手数料率）画面」が表示されます。
5. 希望する手数料率を入力します。
 設定可能な手数料率は、0.0%～99.9%です。
6. キーボードの [払出] キーで、手数料率を決定します。

手数料設定(手数料率)	
手数料率	99.9 %

: 決定 : 戻る

7. 「手数料設定（端数処理）画面」が表示されます。
8. キーボードの [↑][↓] キー、または希望する設定番号を入力し、端数処理を選択します。
 [0] : 10 円未満切上
 [1] : 10 円未満切捨
 [2] : 10 円未満四捨五入
 [3] : 100 円未満切上
 [4] : 100 円未満切捨
 [5] : 100 円未満四捨五入
9. キーボードの [払出] キーで、端数処理を決定します。

手数料設定(端数処理)	
0	: 10円未満切上
1	: 10円未満切捨
2	: 10円未満四捨五入
3	: 100円未満切上
4	: 100円未満切捨
5	: 100円未満四捨五入

: 決定 : 戻る

**手数料率方式（小額設定）（つづき）：
払出し（買取り）金額が小額の場合に固定の手数料金額を付加する**

10. 「手数料設定（小額設定）画面」が表示されます。
11. 固定手数料の対象となる、小額金額の上限を入力します。
12. キーボードの[払出]キーを押し、入力した小額金額上限を決定します。
13. 「手数料金額」を入力します。
14. キーボードの[払出]キーで、設定を決定します。
15. 「初期メニュー画面」に戻ります。

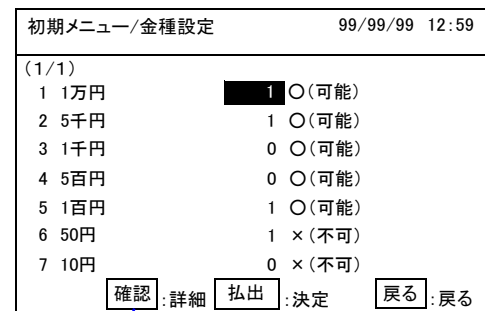


金種設定

各紙幣および硬貨の取扱有無を設定することができます。

紙幣・硬貨の取扱い（可能／不可）を設定する

1. 「初期メニュー画面」で「5 金種設定」を選択します。
(P.21)
2. 「初期メニュー / 金種設定画面」が表示されます。
3. キーボードの[↑][↓]キーで、金種を選択します。
4. キーボードのテンキーで、希望する設定番号を入力します。
[0] × (不可)
[1] ○ (可能)
5. キーボードの[払出]キーを押し、設定を決定します。
6. キーボードの[戻る]キーで、「初期メニュー画面」に戻ります。




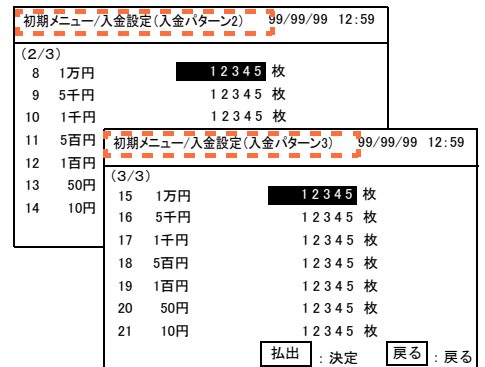
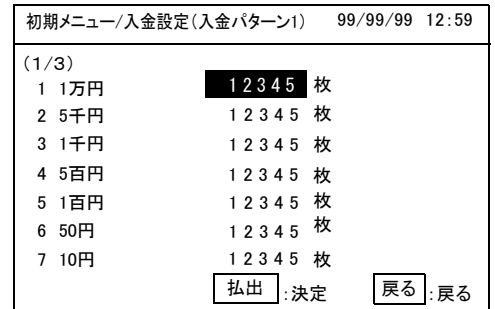
設定詳細を表示します

入金パターン設定

入金する紙幣および硬貨の枚数パターンを、設定することができます。

入金パターン設定：紙幣・硬貨の入金パターン（枚数）を設定する

- 「初期メニュー画面」で「6 入金パターン設定」を選択します。（P.21）
- 「初期メニュー / 入金設定（入金パターン 1）画面」が表示されます。
- キーボードの [↑][↓] キーで、金種を選択します。
- キーボードのテンキーで、希望する枚数を入力します。
 1 回に入金できる最高金額は 5,000 万円です。各入金パターンの合計金額が 5,000 万円以下になるよう、枚数を設定してください。
- キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
- 引き続き「入金パターン 2」および「入金パターン 3」を設定する場合は、キーボードの [↓] キーで画面を切り替えてください。
- キーボードの [戻る] キーで、「初期メニュー画面」に戻ります。

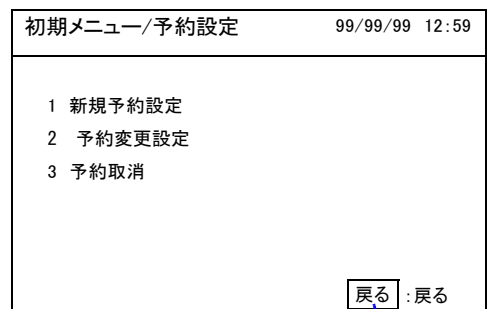
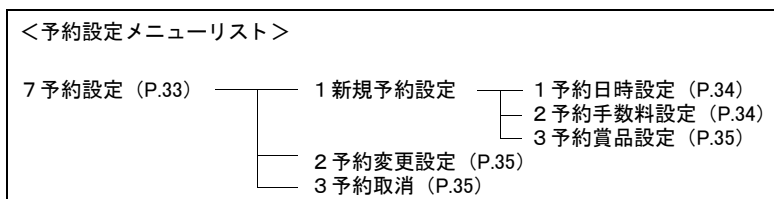


予約設定


指定した日時に、各賞品設定（賞品キー、賞品単価、賞品ケース入数、賞品名称）および手数料設定を変更をすることができます。

初期メニュー / 予約設定画面を表示する

- 「初期メニュー画面」で「7 予約設定」を選択します。（P.21）
- 「初期メニュー / 予約設定画面」が表示されます。
- キーボードのテンキーで、設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。

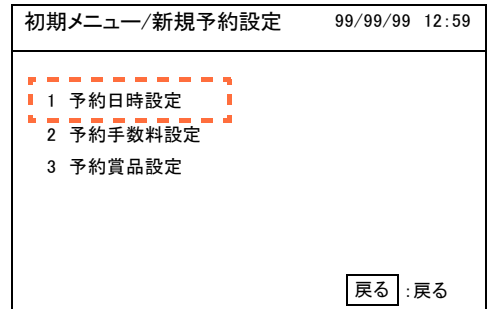



初期メニュー画面に戻る

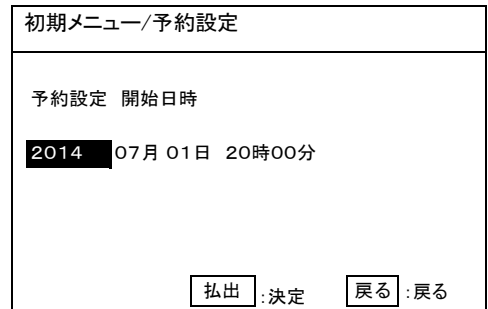
- 各機能にて設定を入力後、キーボードの [払出] キーを押して設定を決定してください。
 [払出] キーで設定を決定せずに [戻る] キーで前画面に戻ると、入力した設定は無効となります。

予約日時設定：賞品および手数料の設定変更を行う日時を新規予約する

1. 「初期メニュー / 予約設定画面」(P.33) で「1 新規予約設定」を選択します。
2. 「初期メニュー / 新規予約設定画面」が表示されます。
3. 予約の日時を設定するため、[1] を入力します。

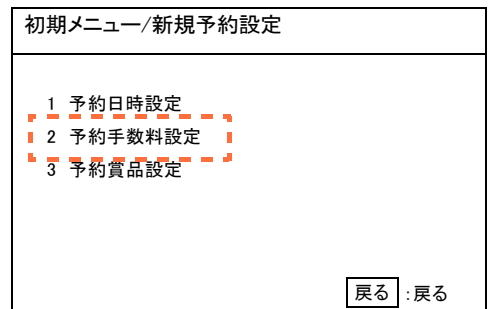


4. 予約設定の日時を入力します。
 日付は「西暦 (4桁) / 月 (2桁) / 日 (2桁)」、時間は「24 時間表記」で入力してください。
 <設定例> 2014年7月1日午後8時→「2014 07 01 20 00」と入力

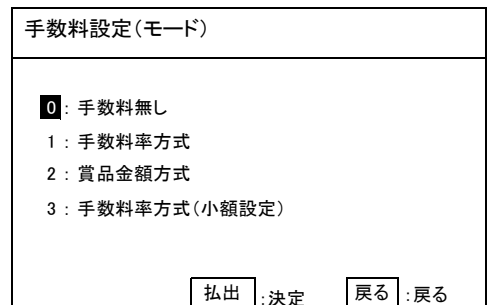


5. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
6. キーボードの [戻る] キーを押しします。

7. 「初期メニュー / 新規予約設定画面」に戻ります。
8. 手数料設定を予約するため、[2] を入力します。



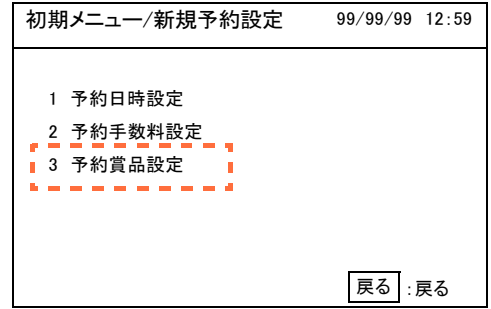
9. 「手数料設定 (モード) 画面」が表示されます。
 P.29 の「手数料設定」を参照し、手数料設定を変更してください。
10. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
11. キーボードの [戻る] キーを押しします。



予約日時設定：賞品および手数料の設定変更を行う日時を新規予約する（つづき）

12. 「初期メニュー / 新規予約設定画面」に戻ります。

13. 賞品設定を予約するため、[3] を入力します。

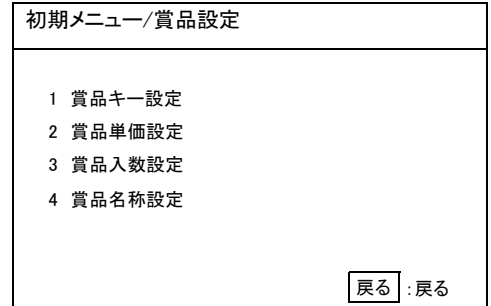


14. 「初期メニュー / 賞品設定画面」が表示されます。

P.27 の「賞品設定」を参照し、賞品設定を変更してください。

15. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。

16. キーボードの [戻る] キーで、「初期メニュー / 予約設定画面」に戻ります。



「予約日時設定」にて予約日時を設定しなければ、「予約手数料設定」および「予約賞品設定」操作は行えません

予約変更設定：新規予約した日時・手数料・賞品の予約設定を変更する

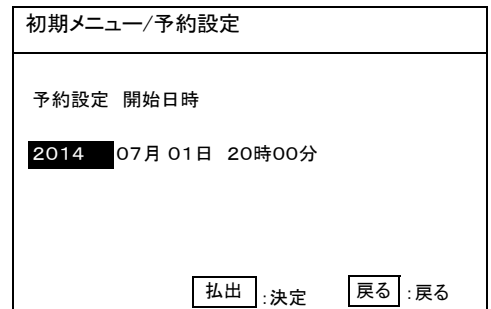
1. 「初期メニュー / 予約設定画面」(P.33) で「2 予約変更設定」を選択します。

2. 各予約設定を変更します。

予約日時設定 → P.34 参照

予約手数料設定 → P.34 参照

予約賞品設定 → P.35 参照

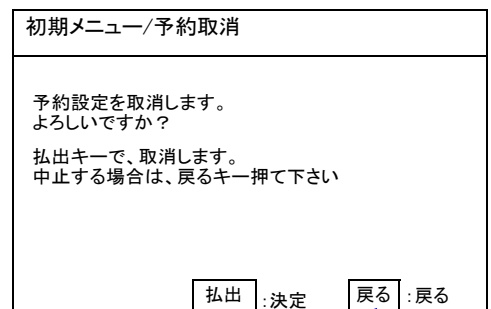


予約取消：予約設定を取り消す

1. 「初期メニュー / 予約設定画面」(P.33) で「3 予約取消」を選択します。

2. キーボードの [払出] キーを押し、予約を取消します。

3. キーボードの [戻る] キーで、「初期メニュー / 予約設定画面」に戻ります。

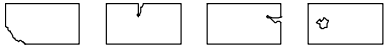
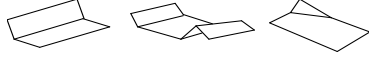
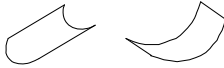
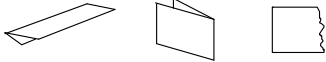



操作を中止し、「初期メニュー/予約設定画面」に戻ります

現金のセット（補充）

使用対象硬貨・紙幣

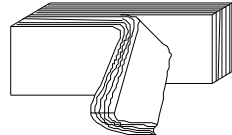
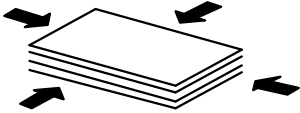
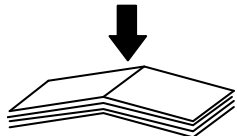
使用の対象となる硬貨・紙幣は、国内流通硬貨および紙幣のみです。
 以下のような硬貨・紙幣は使用しないでください。注意事項を守らない場合、トラブルが発生する可能性があります。

破損紙幣	
折れ癖の強い紙幣	
反りが著しく大きい紙幣	
折れた紙幣、半紙幣、重なり紙幣	
歪み硬貨、摩耗硬貨、変形硬貨、打痕およびキズのある硬貨	
その他： 汚れた紙幣、含水紙幣、含油紙幣、シワ紙幣、洗濯紙幣、記念硬貨	


紙幣をセットする前に

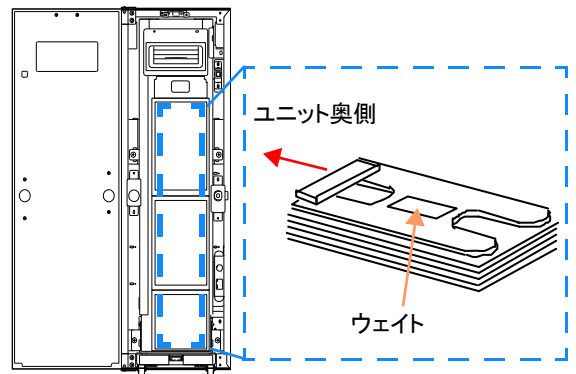
紙幣に反りなどがあると、紙幣送りのローラーが正常に動作しなくなり、紙幣の搬送ができない場合があります。

確実に払出しが行えるよう、以下の点に注意して紙幣を整えてください。


官封紙幣	官封紙幣（新券）の場合は、1枚1枚が離れるように、よくさばいてください。	
はみ出し紙幣	紙幣をそろえる時は、はみ出し紙幣がないように、各端面を揃えてください。	
折れ癖のついた紙幣	折れ癖のついた紙幣は、紙幣を一度逆に折り、折れ目の山が上側になるようにして、まっすぐに伸ばした状態でセットしてください。縦に折れ目が入っている紙幣も同様に伸ばしてください。	

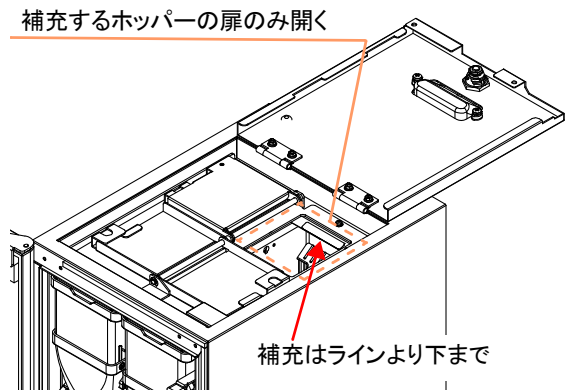
紙幣をセットする

1. 紙幣ユニットの扉を開きます。
2. 紙幣収納部の扉を開きます。
3. 紙幣を整えます。
 確実に紙幣の搬送が行えるよう、P.36の「紙幣をセットする前に」を参考に、紙幣を整えてください。
4. 金種を確認し、収納庫に紙幣をセットします。
5. ウェイトの方向を確認し、紙幣の上に置きます。



硬貨をセットする


1. 硬貨ユニットの上扉を開きます。
2. 補充するホッパー扉のみ開きます。
3. 金種を確認し、硬貨を投入します。
 硬貨の補充は、「硬貨はこのラインより上には入れないで下さい」シールのラインを超えないようにしてください。

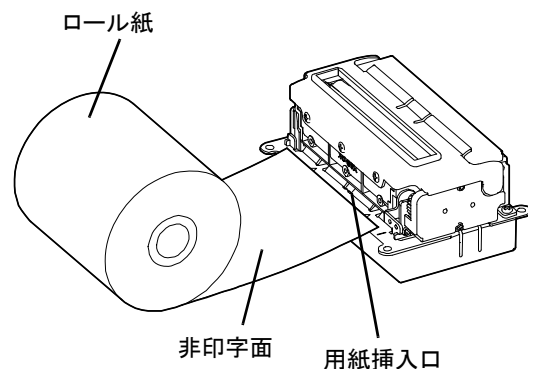
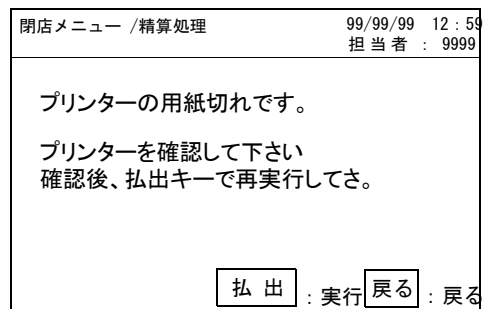


金種を誤ると、誤払いの原因となります。硬貨を補充する際は、硬貨が誤って別のホッパーに混入しないよう、補充しないホッパーの扉は必ず閉めて、作業を行ってください。

ロール紙のセット

ロール紙の色が赤色になる、または画面にプリンター用紙切れのメッセージが表示される場合は、ロール紙を新しく入れ替える必要があります。下記の手順に従って、取り替えてください。

1. プリンターカバーを開きます。
2. ロール紙の先端を、ハサミでまっすぐに切ります。
3. プリンター用の紙挿入口に、ロール紙の先端をまっすぐ直角に差し込みます。
 ロール紙の向きに注意してください。
4. ロール紙が自動で引き込まれ、印字可能となります。
5. プリンターカバーを閉じます。



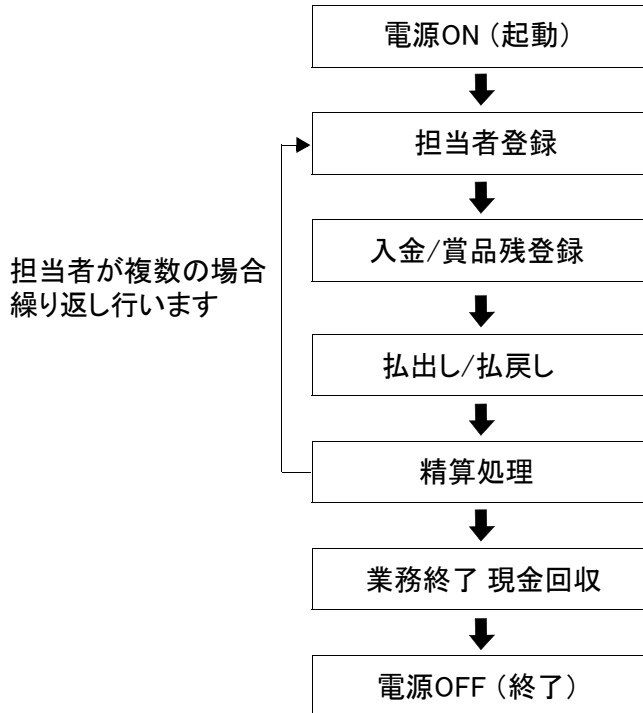
サーマルヘッドは印字中や印字直後に高温になっている可能性があります。直接、手で触れないでください。プリンターカバーの出口を障害物でふさぐと、ロール紙のジャムなどによる故障の原因となります。プリンターカバー部のカッターに注意してください。手や指を切るなどケガをする恐れがあります。

6. 操 作

日常の操作

通常の操作の前に、J-CD の機能設定、賞品の単価、外部賞品読取機（オプション）の設定などの初期設定を行ってください。（P.20「初期設定モード」参照）

◆ 一日の業務の流れ



起 動 日付を設定します。前日の精算 / 終了処理が行われていない場合は、精算 / 業務終了を自動で行います。（P.40）

入 金 払出用の現金を登録します。（P.43）

賞品残登録 前日から繰り越した賞品を登録します。（P.44）

担当者登録 窓口業務を行う担当者番号を登録します。（P.42）

払出し 賞品個数または金額指定による現金の払出しを行います。（P.61）

払戻し 現金と引換えに、お客様に賞品を払戻します。（P.62）

代払い 1万円、5千円、500円、100円、50円の代払い設定を行います。
（P.24 & P.64）

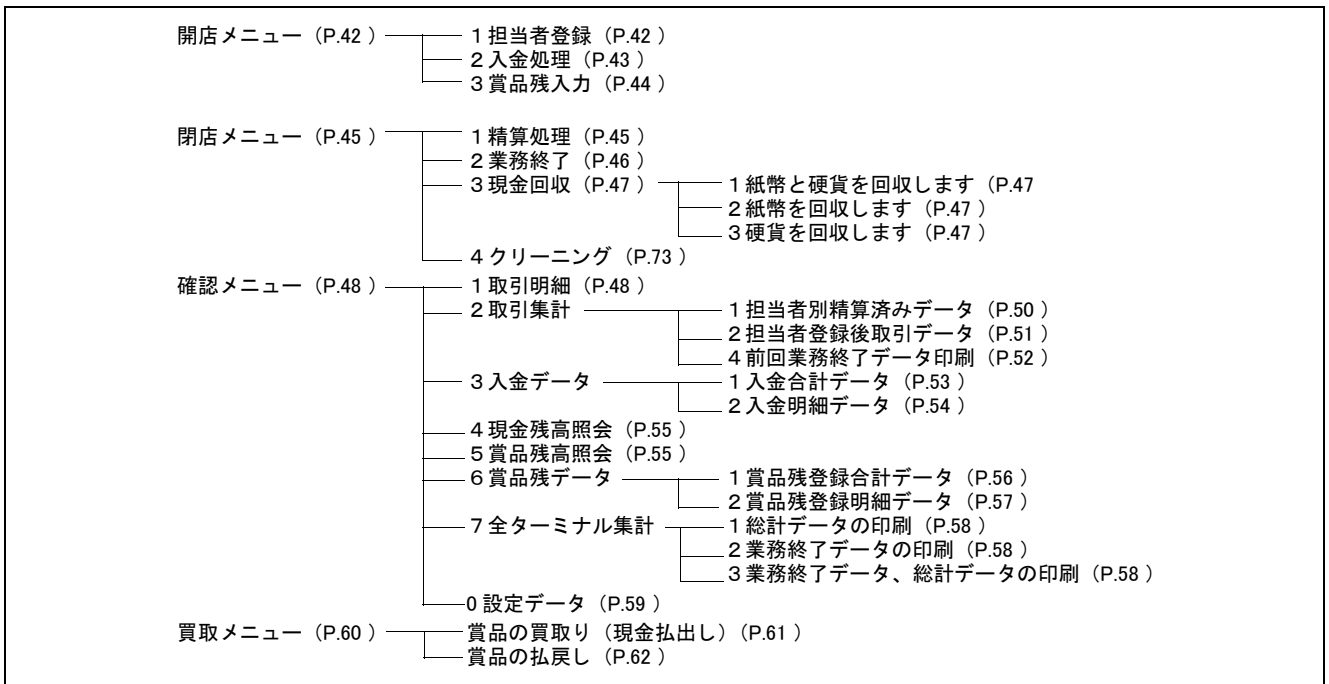
精 算 現在、窓口業務を行っている担当者の担当登録時からのデータを集計、印字
します。（P.45）

業務終了処理 1日すべてのデータを集計、印字し、データをクリアします。（P.46）

回収処理 現金を回収します。（P.47）

業務メニューリスト

業務のメニュー構成は、下記の通りとなります。



業務メニューの基本的な画面操作方法

基本的な画面操作は、下記の通りとなります。

● 減算入力
 キーボードの [-] キーを押すと、
 減算モードになります。

[(-)入力中]表示時は減算入力

開店メニュー/入金処理(入金件数:xx)	99/99/99 12:59
(-)入力	担当者: 9999
1万円	-12345678円 500円 12345678円
5千円	-12345678円 100円 12345678円
1千円	12345678円 50円 12345678円
	10円 12345678円
合計	12,345,678円
払出	:決定 戻る:戻る

キーボードの詳細機能については、
 P.14「キーボード」参照

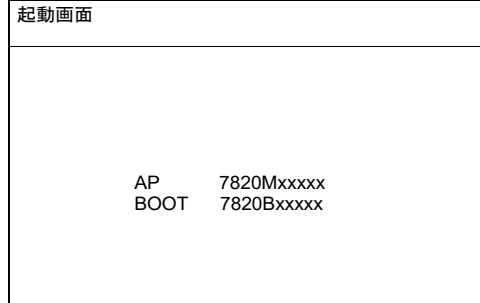
起 動

J-CD を起動する

1. J-CD の電源を ON します。
2. プログラムバージョンが表示されます。
3. イニシャル動作を開始します。



SD カードが未挿入の場合、「SD カード 未挿入エラー E-919」が発生します。
エラー解除については、P.78「SD カード」をご参照ください。



4. 表示される時刻が正しいことを確認し、キーボードの [払出] キーで決定します。



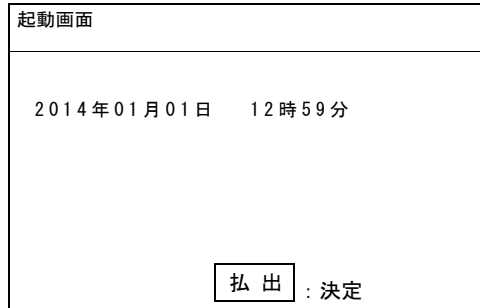
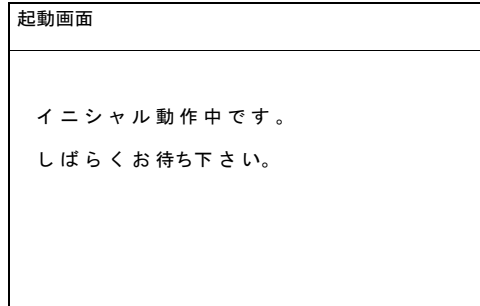
時刻を修正したい場合は、キーボードのテンキーで時刻を入力し、[払出] キーで決定してください。



前日に精算処理 / 業務終了処理が行われていない場合の起動については、P.41 を参照ください。



予約されている設定変更が実施される当日の起動については、P.41 を参照ください。



5. J-CD の起動が完了すると、起動明細が印刷され、開店メニュー画面 (P.42) が表示されます。




機能設定の処理毎印字 (P.23) が [無し] に設定されていて、前回の起動から日付が変わっている場合は、業務開始明細が印刷されません。

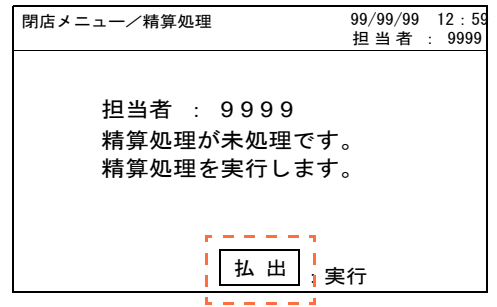
◆ 業務開始レシート印字例



前日の精算処理 / 業務終了が未実施時の J-CD 起動について

1. J-CD を起動します。(P.40)
2. キーボードの [払出] キーを押し、精算処理および業務終了を実行してください。

 SD カードが未挿入の場合、「SD カードが未挿入なので、集計データが保存されません」を表示します。
エラー解除については、P.78「SD カード」をご参照ください。

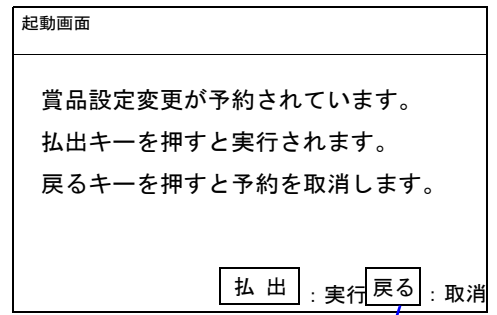


予約変更が実行される当日の J-CD 起動について

1. J-CD を起動します。(P.40)
2. キーボードの [払出] キーを押し、設定変更を実行します。

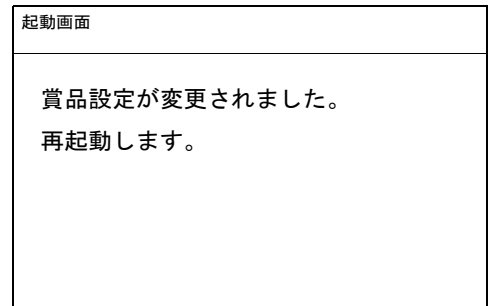
● 予約変更を取消す

キーボードの [戻る] キーを押すと、予約変更を取消すことができます。
予約を取消すと、予約取消明細が印刷されます。(P.41「予約取消レシート印字例」参照)



予約を取り消します

3. J-CD が再起動し、予約設定内容明細が印刷されます。(P.41「予約設定の実行完了レシート印字例」参照)
4. P.40「J-CD を起動する」の手順 1 に画面が戻ります。



◆ 予約取消レシート印字例

```
*****予約取消*****
                2014年01月01日 (月) 12:34
```

◆ 予約設定の実行完了レシート印字例

```
***** 予約完了 *****
予約日時 2014-12- 1 12:34

----- 賞品設定 -----
賞品キー < 3キー >
手数料率 < 5.0 % >
端数処理 < 10円未満切り捨て >
< 賞品単価 >
賞品1単価 < 12345円 >
賞品2単価 < 12345円 >
賞品3単価 < 12345円 >
賞品4単価 < 12345円 >
賞品5単価 < 12345円 >
賞品6単価 < 12345円 >
賞品7単価 < 12345円 >
賞品8単価 < 12345円 >
< 賞品ケース設定 (1ケースあたり) >
賞品1入数 < 1234個 >
賞品2入数 < 1234個 >
賞品3入数 < 1234個 >
賞品4入数 < 1234個 >
賞品5入数 < 1234個 >
賞品6入数 < 1234個 >
賞品7入数 < 1234個 >
賞品8入数 < 1234個 >
< 賞品名称 >
賞品1名称 < 大 >
賞品2名称 < 中 >
賞品3名称 < 小 >
賞品4名称 < 賞品4 >
賞品5名称 < 賞品5 >
賞品6名称 < 賞品6 >
賞品7名称 < 賞品7 >
賞品8名称 < 賞品8 >
```

開店メニュー

担当者登録、入金金額または紙幣枚数の入力、前日からの繰越賞品を登録します。


開店メニュー画面を表示する

1. キーボードの [開店] キーを押します
2. 「開店メニュー画面」が表示されます。
3. キーボードのテンキーで各項目の番号を入力し、次の画面へとお進みください。
4. キーボードのテンキーで、設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。

<開店メニューリスト>

開店メニュー (P.42)	1 担当者登録 (P.42)
	2 入金処理 (P.43)
	3 賞品残入力 (P.44)

開店メニュー	99/99/99 12:59 担当者 : 9999
<ol style="list-style-type: none"> 1. 担当者登録 2. 入金処理 3. 賞品残入力 	

 上記画面表示中にキーボードの [↑] キーを長押しすると、ロール紙を紙送りできます。


担当者登録：担当者を登録する


1. 開店メニュー画面で「1. 担当者登録」を選択します。(P.42)
2. 担当者登録画面が表示されます。
3. キーボードの [0] ~ [9] キーで、4桁の担当者番号を入力します。
4. キーボードの [払出] キーを押し、登録を完了します。

開店メニュー/担当者登録	99/99/99 12:59 担当者
担当者番号を入力してください。 (1~9999)	
[払出] 決定 [戻る] : 戻る	

操作を中断し、手順1に戻ります

5. 担当者明細が印刷され、開店メニュー画面に戻ります。

 担当者は、一日に最大10人まで登録することができます。

 機能設定の処理毎印字 (P.23) が [無し] に設定されている場合、明細は印刷されません。


◆ 担当者登録レシート印字例


*****担当者登録*****	
2014年12月 1日(月)15:12	
<担当者NO.>	1234
- - - - - 払出開始 - - - - -	

入金処理：入金する

1. 開店メニュー画面で「2. 入金処理」を選択します。
(P.42)


2. 入金処理画面が表示されます。


 取扱可能な紙幣・硬貨のみ画面に表示されます。(P.32)


 入金パターン (P.33) が複数設定されている場合、キーボードのいずれか [賞品] キーを押して、画面を切り替えてください。

3. キーボードの [↑][↓] キーで金種を選択します。

4. テンキーを使って枚数または金額を入力します。


 減算したい場合は、キーボードの [-] キーを押し「減算モード」にしてから、枚数または金額を入力してください。(P.39)

 枚数入力の場合、1 金種に対して入力できる最大紙幣および硬貨枚数は、9,999 枚です。

 金額入力の場合、各金種の倍数の金額を入力します。
<入力例：1 万円の場合>
10,000 円→ 20,000 円→ 30,000... と入力してください。
「15,000 円」などは入力できません。

5. キーボードの [払出] キーを押し、登録を決定します。

6. 入金レシートが印刷され、「開店メニュー画面」に戻ります。

 機能設定の処理毎印字 (P.23) が [無し] に設定されている場合、明細は印刷されません。

◆ 「枚数入力」設定の場合 (P.22)

開店メニュー/入金処理(入金件数:xx)		99/99/99 12:59
		担当者: 9999
1万円	1234 枚	500円 1234 枚
5千円	1234 枚	100円 1234 枚
1千円	1234 枚	50円 1234 枚
		10円 1234 枚
合計		12,345,678 円
払出		決定 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

◆ 「金額入力」設定の場合 (P.22)

開店メニュー/入金処理(入金件数:xx)		99/99/99 12:59
		担当者: 9999
1万円	12345678 円	500円 12345678 円
5千円	12345678 円	100円 12345678 円
1千円	12345678 円	50円 12345678 円
		10円 12345678 円
合計		12,345,678 円
払出		決定 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

入金登録をしてもいいですか？(払出キーで登録)		
1万円	1234 枚	500円 1234 枚
5千円	1234 枚	100円 1234 枚
1千円	1234 枚	50円 1234 枚
		10円 1234 枚
合計		12,345,678 円
払出		決定 戻る

◆ 入金レシート印字例

```

*****入金*****
2013年12月 1日(月)15:12
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
-----
< 合計 > 12,345,678円
    
```



1 回の操作で入金できる最高金額は、50,000,000 円です。1 日に最高 32 回まで入金可能となります。


賞品残入力：前日からの繰越賞品を入力する


1. 開店メニュー画面で「3. 賞品残入力」を選択します。
(P.42)


2. 賞品残入力画面が表示されます。

 賞品単価が設定されている賞品のみ、画面に表示されます。(P.27)

3. キーボードの [↑][↓] キーまたは [賞品] キーで賞品を選択し、個数または金額を入力します。


 減算したい場合は、キーボードの [-] キーを押し「減算モード」にしてから、個数または金額を入力してください。(P.39)

 個数入力の場合、1 賞品に対して入力できる最大賞品個数は、9,999 個です。


 金額入力の場合、設定した賞品単価 (P.27) の、倍数の金額を入力します。

<入力例：賞品単価が 1,000 円の場合>
1,000 円→2,000 円→3,000 円 ...
「1,500 円」などは入力できません。

4. キーボードの [払出] キーを押し、登録を決定します。

 初期設定で単価が [0] に設定されている賞品は、未使用扱いとなるので、個数または金額を入力できません。(P.27)

5. 賞品残レシートが印刷され、「開店メニュー画面」に戻ります。

 機能設定の処理毎印字 (P.23) が [無し] に設定されている場合、明細は印刷されません。

◆ 「個数入力」設定の場合 (P.22)

開店メニュー/賞品残入力 (入力件数: xx) 99/99/99 12:59			
担当者: 9999			
賞品 1 (12345円)	1234 個	賞品 5 (12345円)	1234 個
賞品 2 (12345円)	1234 個	賞品 6 (12345円)	1234 個
賞品 3 (12345円)	1234 個	賞品 7 (12345円)	1234 個
賞品 4 (12345円)	1234 個	賞品 8 (12345円)	1234 個
合 計		12,345,678 円	
払出		決定	戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

◆ 「金額入力」設定の場合 (P.22)

開店メニュー/賞品残入力 (入力件数: xx) 99/99/99 12:59			
担当者: 9999			
賞品 1 (12345円)	12345678 円	賞品 5 (12345円)	12345678 円
賞品 2 (12345円)	12345678 円	賞品 6 (12345円)	12345678 円
賞品 3 (12345円)	12345678 円	賞品 7 (12345円)	12345678 円
賞品 4 (12345円)	12345678 円	賞品 8 (12345円)	12345678 円
合 計		12,345,678 円	
払出		決定	戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

賞品残登録をしてもいいですか? (払出キーで登録)			
賞品 1 (12345円)	12345678 円	賞品 5 (12345円)	12345678 円
賞品 2 (12345円)	12345678 円	賞品 6 (12345円)	12345678 円
賞品 3 (12345円)	12345678 円	賞品 7 (12345円)	12345678 円
賞品 4 (12345円)	12345678 円	賞品 8 (12345円)	12345678 円
合 計		12,345,678 円	
払出		決定	戻る

◆ 賞品残レシート印字例

```

*****賞品残*****
2013年12月 1日(月)15:12
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合 計 > 12,345,678円
    
```



1 回の操作で賞品残登録できる最高金額は、50,000,000 円です。1 日に最高 32 回まで登録可能となります。

閉店メニュー

精算処理、業務終了、現金回収、クリーニングを行います。


閉店メニュー画面を表示する

1. キーボードの [閉店] キーを押します。
2. 「閉店メニュー画面」が表示されます。
3. 設定したい項目の番号を入力し、各設定画面へとお進みください。

<閉店メニューリスト>

閉店メニュー (P.45)	1 精算処理 (P.45)	
	2 業務終了 (P.46)	
	3 現金回収 (P.47)	1 紙幣と硬貨を回収します (P.47)
		2 紙幣を回収します (P.47)
		3 硬貨を回収します (P.47)
	4 クリーニング (P.73)	

閉店メニュー	99/99/99 12:59
	担当者 : 9999
<ol style="list-style-type: none"> 1. 精算処理 2. 業務終了 3. 現金回収 4. クリーニング 	


 上記画面表示中にキーボードの [↑] キーを長押しすると、ロール紙を紙送りできます。

精算処理：精算処理を行う


1. 閉店メニュー画面で「1. 精算処理」を選択します。(P.45)

2. 精算処理画面が表示されます。

3. キーボード [払出] キーを押し、精算処理を開始します。

 未登録の担当者は精算処理が実行できません。既に登録済みの担当者が、取引件数が1件もない場合に本操作を実行すると、登録が取り消されます。

4. 精算明細が印刷され、「閉店メニュー画面」に戻ります。

 プリンター紙切れが発生した場合、ロール紙を交換し、[払出] キーを押してください。(P.37「ロール紙のセット」参照)

閉店メニュー/精算処理	99/99/99 12:59
	担当者 : 9999
担当者 : 9999 精算処理を実行します。 よろしいですか？	
払出 : 実行 戻る : 戻る	

操作を中断し、手順1に戻ります

◆ 精算レシート印字例

ケース設定なし

```

*****精 算*****
2014年12月 1日 (月)      15 : 12
<担当者NO.>            1234
=開始日時 2013-12- 1 12:34=
=清算日時 2013-12- 1 12:34=

=====払出現金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合 計 >      123,456,789円

=====買い取り 賞品合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合 計 >      123,456,789円

== 取引件数 12,345 件 ==
== 払戻件数 12,345 件 ==
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円
    
```

ケース設定あり


```

=====買い取り 賞品合計=====
【ケース】
賞品1 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8 (1234) 1,234ケース12,345,678円
【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合 計 >      123,456,789円
    
```


業務終了：業務を終了する

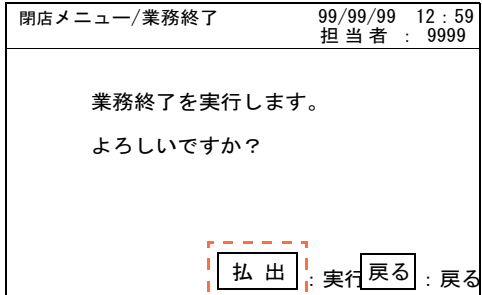
1. 「閉店メニュー画面」で「2. 業務終了」を選択します。
(P.45)

2. 業務終了画面が表示されます。

 SD カードが未挿入の場合、「SD カードが未挿入なので、集計データが保存されません」を表示します。
エラー解除については、P.78「SD カード」をご参照ください。

3. キーボードの [払出] キーを押し、業務終了処理を開始します。

 精算処理を行っていない登録済担当者は、本操作を実行することはできません。



確認 業務終了処理を実施すると、すべてのデータが消去されます。

操作を中断し、手順1に戻ります

4. 業務終了レシートが印刷され、「閉店メニュー画面」に戻ります。

◆ 業務終了レシート印字例

ケース設定なし

```

*****業務終了*****
2014年12月 1日 (月)      15:12
=業務開始 2013-12- 1 12:34=
=業務終了 2013-12- 1 12:34=
=====入金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回
=====払出現金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
=====残金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
=====賞品残合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回
=====買い取り賞品合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円
=====賞品合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円
=====取引件数=====
== 取引件数 == 12,345件 ==
== 払戻件数 == 12,345件 ==
== 精算回数 == 12,345回 ==
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円

```

ケース設定あり

```

=====賞品残合計=====
[ケース]
賞品1(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8(1234) 1,234ケース12,345,678円
[バラ]
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回
=====買い取り賞品合計=====
[ケース]
賞品1(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8(1234) 1,234ケース12,345,678円
[バラ]
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円
=====賞品合計=====
[ケース]
賞品1(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8(1234) 1,234ケース12,345,678円
[バラ]
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円

```

現金回収：現金を回収する


1. 「閉店メニュー画面」で「3. 現金回収」を選択します。
(P.45)

2. 「現金回収画面」が表示されます。

3. キーボードの [1][2][3] キーのいずれかを押し、希望する処理を選択します。


- [1]..... 紙幣と硬貨の両方を回収
- [2]..... 紙幣のみ回収
- [3]..... 硬貨のみ回収

4. キーボードの [払出] キーを押し、現金回収を開始します。

 回収データは、残高データから減算されません。

5. 紙幣ユニットの払出口および硬貨ユニットの回収ボックスから、回収された紙幣および硬貨を取り除きます。

6. 現金回収明細が印刷され、回収結果が表示されます。

 回収結果画面に「紙幣 BOX に紙幣があります。」と表示された場合は、紙幣 BOX から紙幣を取り除いてください。

7. レシートが印刷されます。

閉店メニュー/現金回収	99/99/99 12:59
	担当者: 9999
1. 紙幣と硬貨を回収します。 2. 紙幣を回収します。 3. 硬貨を回収します。	
<input type="button" value="戻る"/> : 戻る	

閉店メニュー/現金回収	99/99/99 12:59
	担当者: 9999
紙幣と硬貨を回収します。 よろしいですか？	
<input type="button" value="払出"/> : 回収 <input type="button" value="戻る"/> : 戻る	

操作を中断し、手順1に戻ります

紙幣回収中	
10000円を回収 しばらくお待ち	払出口の紙幣を取り除いて下さい
10000円を回収中 しばらくお待ち下さい。	

閉店メニュー/回収処理	99/99/99 12:59		
	担当者: 9999		
1万円	123 枚	500円	123 枚
5千円	123 枚	100円	123 枚
1千円	123 枚	50円	123 枚
		10円	123 枚
紙幣BOXに紙幣があります。			
<input type="button" value="戻る"/> : 戻る			

◆ 現金回収レシート印字例

***** 現金回収*****			
2013年12月 1日(月)15:12			
1万円	1,234 枚	12,345,678 円	
5千円	1,234 枚	12,345,678 円	
1千円	1,234 枚	12,345,678 円	
500円	1,234 枚	12,345,678 円	
100円	1,234 枚	12,345,678 円	
50円	1,234 枚	12,345,678 円	
10円	1,234 枚	12,345,678 円	

< 合計 >		123,456,789 円	




異常発生や停電などによる電源断により、現金回収が正常に行われなかった場合、異常解消後に「回収取消」レシートが印字され、回収操作が取り消されます。
異常発生時は、紙幣 BOX の中も含め回収されたすべての現金を本体に戻し、回収操作をやり直してください。


確認メニュー

今回または過去の取引明細印刷、取引集計印刷、入金データ、現金残高、賞品残高、賞品残入力データ、全ターミナルの業務終了データ、設定データを確認および印刷できます。

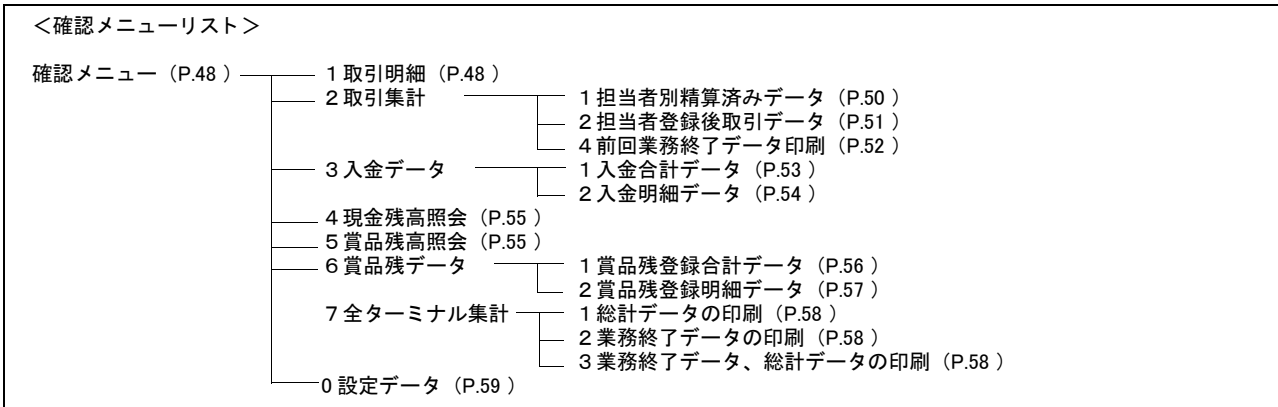
確認メニュー画面を表示する

1. キーボードの [確認] キーを押します。
2. 確認メニュー画面が表示されます。
3. キーボードのテンキーで各項目の番号を入力し、次の画面へとお進みください。

 「全ターミナル」操作を実行するためには、ターミナル（子機）が接続されていて、電源が ON であることをご確認ください。

 上記画面表示中にキーボードの [↑] キーを長押しすると、ロール紙を紙送りできます。

確認メニュー		99/99/99 12:59
		担当者 : 9999
1.	取引明細	6. 賞品残データ
2.	取引集計	7. 全ターミナル集計
3.	入金データ	
4.	現金残高照会	
5.	賞品残高照会	0. 設定データ



取引明細：現在業務中担当者の取引別明細を確認 / 印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「1. 取引明細」を選択します。(P.48)
2. 「確認メニュー / 取引明細データ画面」が表示されます。
3. <取引を全件 (最大 16 件) 印刷する場合>
キーボードの [払出] キーを押し、印刷確認画面へと進みます。

<希望する取引 1 件のみ印刷する場合>

キーボードの [↑] [↓] キーで画面ページを切替え、希望する取引明細データを表示してから、キーボードの [払出] キーを押し印刷確認画面へと進みます。

4. 希望する印刷内容を選択し、印刷を開始します。

- [1] 取引明細印刷 (全件)
- [2] 選択中取引明細印刷 (1 件分)

5. レシートが印刷されます。(P.49)

確認メニュー/取引明細データ (前回: xx)				xx:xx
賞品 1	1234	賞品 5	1234	■
賞品 2	1234	賞品 6	1234	■
賞品 3	1234	賞品 7	1234	■
賞品 4	1234	賞品 8	1234	■
賞品計 12,345,678円				
手数料 123,456円 払出額 12,345,678円				
【↑↓】頁切替		<input type="button" value="払出"/>	: 印刷	<input type="button" value="戻る"/>

操作を中断し、手順1に戻ります

確認メニュー/取引明細データ	
1.	取引明細印刷 (全件)
2.	選択中取引明細印刷 (1 件分)
【1】又は【2】を押すと印刷されます。	
<input type="button" value="戻る"/> : 戻る	

◆ レシート印字例

<前回取引レシート印字例>

*****前回取引確認*****
 2014年12月 1日 (月) 15:12
 《1回前》
 日時 2013-12-1 12:34
 =====払出現金=====

1万円	1,234枚	12,345,678円
5千円	1,234枚	12,345,678円
1千円	1,234枚	12,345,678円
500円	1,234枚	12,345,678円
100円	1,234枚	12,345,678円
50円	1,234枚	12,345,678円
10円	1,234枚	12,345,678円

<合計> 123,456,789円

=====買い取り賞品=====

賞品1	1,234個	12,345,678円
賞品2	1,234個	12,345,678円
賞品3	1,234個	12,345,678円
賞品4	1,234個	12,345,678円
賞品5	1,234個	12,345,678円
賞品6	1,234個	12,345,678円
賞品7	1,234個	12,345,678円
賞品8	1,234個	12,345,678円

<合計> 123,456,789円
 手数料 1.5% 12,345,678円

<取引データなしレシート印字例>

*****払出(再印字)*****
 << データなし >>



清算処理 (P.45) 実行後の場合、
 取引データが消去されていますので、
 「データなし」となります。

《16回前》
 日時 2013-12-1 12:34
 =====払出現金=====

1万円	1,234枚	12,345,678円
5千円	1,234枚	12,345,678円
1千円	1,234枚	12,345,678円
500円	1,234枚	12,345,678円
100円	1,234枚	12,345,678円
50円	1,234枚	12,345,678円
10円	1,234枚	12,345,678円

<合計> 123,456,789円

=====買い取り賞品=====

賞品1	1,234個	12,345,678円
賞品2	1,234個	12,345,678円
賞品3	1,234個	12,345,678円
賞品4	1,234個	12,345,678円
賞品5	1,234個	12,345,678円
賞品6	1,234個	12,345,678円
賞品7	1,234個	12,345,678円
賞品8	1,234個	12,345,678円

<合計> 123,456,789円
 手数料 1.5% 12,345,678円

取引集計：担当者別に精算済みデータを確認 / 印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「2. 取引集計」を選択します。
(P.48)

2. 「確認メニュー / 取引集計画面」が表示されます。

3. [1] を入力します。

4. <担当者全員（最大 10 名）のデータを印刷する場合>
キーボードの [払出] キーを押し、印刷確認画面へと進みます。

<希望する担当者 1 名のデータのみ印刷する場合>
キーボードの [↑] [↓] キーで画面ページを切替え、
希望する担当者のデータを表示してから、キーボード
の [払出] キーを押し印刷確認画面へと進みます。

5. 希望する印刷内容を選択し、印刷を開始します。

- [1] 担当者別精算データ印刷（全件）
- [2] 選択中精算データ印刷（1 件分）

6. レシートが印刷されます。

確認メニュー/取引集計

1. 担当者別精算済みデータ
2. 担当者登録後取引データ
4. 前回業務終了データ印刷

確認メニュー/担当者別精算データ

担当者 : 9999

賞品 1	1234個	賞品 5	1234個
賞品 2	1234個	賞品 6	1234個
賞品 3	1234個	賞品 7	1234個
賞品 4	1234個	賞品 8	1234個
賞品計		12,345,678円	
手数料	123,456円	払出額	12,345,678円

【↑↓】頁切替 **払出** : 印刷 **戻る** : 戻る

確認メニュー/担当者別精算データ

1. 担当者別精算データ印刷（全件）
2. 選択中精算データ印刷（1件分）

【1】又は【2】を押すと印刷されます。

戻る : 戻る

◆ 担当者別合計データレシート例

ケース設定なし

```

*****担当者別取引確認*****
2014年12月 1日 (月)      15 : 12
<担当者NO.>              1234
登録日時 2013-12- 1 12:34
=====払出現金=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合 計 > 123,456,789円
=====買い取り賞品=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合 計 > 123,456,789円
< 取引件数 > 123件
< 払戻件数 > 123件
< 精算回数 > 123回
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円
    
```

ケース設定あり

```

=====買い取り賞品=====
【ケース】
賞品1(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8(1234) 1,234ケース12,345,678円
【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合 計 > 123,456,789円
    
```

取引集計：現在業務中担当者の合計取引明細を確認 / 印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「2. 取引集計」を選択します。
(P.48)
2. 「確認メニュー / 取引集計画面」が表示されます。
3. [2] を入力します。
4. 担当者を確認します。

確認メニュー/取引集計	
1.	担当者別精算済みデータ
2.	担当者登録後取引データ
4.	前回業務終了データ印刷

5. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。
6. レシートが印刷されます。

確認メニュー/担当者登録後データ		担当者 : 9999
賞品 1	1234個	賞品 5 1234個
賞品 2	1234個	賞品 6 1234個
賞品 3	1234個	賞品 7 1234個
賞品 4	1234個	賞品 8 1234個
		賞品計 12,345,678円
手数料	123,456円	払出額 12,345,678円
<input type="button" value="払出"/> : 印刷 <input type="button" value="戻る"/> : 戻る		

◆ 担当者（業務中）払出データレシート印字例

ケース設定なし

```

*****担当者登録後払出確認*****
2014年12月 1日 (月) 15:12
登録日時 2013-12-1 12:34
=====払出現金=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,456,789円
=====買い取り賞品=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,456,789円
< 取引件数 > 123件
< 払戻件数 > 123件

手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円
    
```

ケース設定あり

```

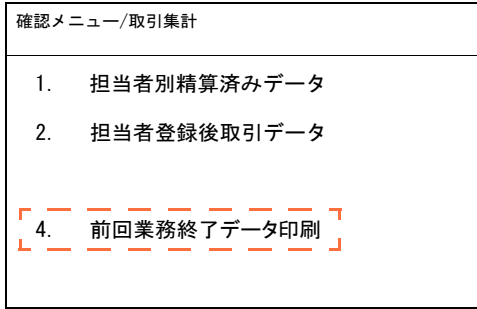
=====買い取り賞品=====
【ケース】
賞品1(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7(1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8(1234) 1,234ケース12,345,678円
【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,456,789円
    
```

取引集計：前回の業務終了データを印刷する

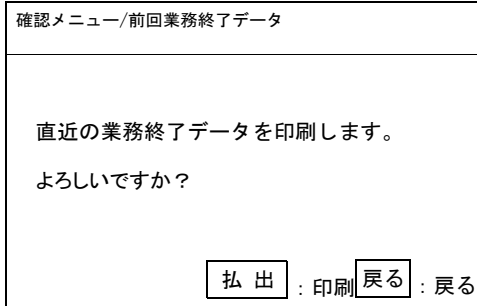
1. 「確認メニュー画面」で「2. 取引集計」を選択します。
(P.48)

2. 「確認メニュー / 取引集計画面」が表示されます。

3. [4] を入力します。



4. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。



5. レシートが印刷されます。

◆ 業務終了（再発行）レシート印字例

ケース設定なし

```

*****業務終了(再印字)*****
2014年12月 1日 (月) 15:12
=業務開始 2013-12- 1 12:34=
=業務終了 2013-12- 1 12:34=

=====入金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回

=====払出現金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円

=====残金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円

=====賞品残合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回

=====買い取り賞品=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円

=====賞品合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円

==取引件数 12,345件==
==払戻件数 12,345件==
==精算回数 12,345回==
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円
    
```

ケース設定あり

```

=====賞品残合計=====
【ケース】
賞品1 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8 (1234) 1,234ケース12,345,678円

【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回

=====買い取り賞品=====
【ケース】
賞品1 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8 (1234) 1,234ケース12,345,678円

【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円

=====賞品合計=====
【ケース】
賞品1 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8 (1234) 1,234ケース12,345,678円

【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
< 合計 > 123,456,789円
    
```

入金データ：一日に入金した合計データを確認 / 印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「3. 入金データ」を選択します。(P.48)
2. 「確認メニュー / 入金データ画面」が表示されます。
3. [1] を入力します。

確認メニュー/入金データ	
1. 入金合計データ	
2. 入金明細データ	
戻る : 戻る	

4. 入金データが表示されます。
5. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。

確認メニュー/入金合計データ(入金回数:xx)			
1万円	12345678円	500円	12345678円
5千円	12345678円	100円	12345678円
1千円	12345678円	50円	12345678円
		10円	12345678円
合計			12,345,678円
払出		:印刷	戻る : 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

6. レシートが印刷されます。

◆ 入金データ (合計) レシート印字例

```

*****入金確認*****
2014年12月 1日 (月)      15 : 12
=====入金合計=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円  1,234枚 12,345,678円
10円  1,234枚 12,345,678円
-----
< 合計 >      123,456,789円
< 登録回数 >      32回
    
```

入金データ： 一日に入金した入金操作毎のデータを確認 / 印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「3. 入金データ」を選択します。(P.48)
2. 「確認メニュー / 入金データ画面」が表示されます。
3. [2] を入力します。

確認メニュー/入金データ

1. 入金合計データ
2. 入金明細データ

戻る : 戻る

4. <すべての入金処理（最大32件）を印刷する場合>
キーボードの[払出]キーを押し、印刷確認画面へと進みます。

<希望する入金処理1件のみを印刷する場合>
キーボードの[↑][↓]キーで画面ページを切替え、
希望する入金明細データを表示してから、キーボード
の[払出]キーを押し印刷確認画面へと進みます。

確認メニュー/入金明細データ(xx) xx:xx

1万円	12345678円	500円	12345678円
5千円	12345678円	100円	12345678円
1千円	12345678円	50円	12345678円
		10円	12345678円
合計		12,345,678円	

【↑↓】頁切替 払出 : 印刷 戻る : 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

5. 希望する印刷内容を選択し、印刷を開始します。

- [1] 入金明細印刷（全件）
- [2] 選択中入金明細印刷（1件分）

確認メニュー/入金明細データ

1. 入金明細印刷（全件）
2. 選択中入金明細印刷（1件分）

【1】又は【2】を押すと印刷されます。

戻る : 戻る

6. レシートが印刷されます。

◆ 入金データ（明細）レシート印字例

```

*****入金確認*****
2014年12月  1日（月）      15:12

=====入金合計=====
1万円  1,234枚  12,345,678円
5千円  1,234枚  12,345,678円
1千円  1,234枚  12,345,678円
500円  1,234枚  12,345,678円
100円  1,234枚  12,345,678円
 50円  1,234枚  12,345,678円
 10円  1,234枚  12,345,678円
-----
< 合計 >      123,456,789円
< 登録回数 >      32回
    
```

現金残高照会：現在の現金残高データを確認 / 印刷する

入金処理 (P.43) から現金払出し (賞品買取り) 取引が反映された、現在の現金残高を確認します。

1. 「確認メニュー画面」で「4. 現金残高照会」を選択します。(P.48)
2. 現金の残高が表示されます。
3. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。

確認メニュー/現金残高照会			
1万円	1 2 3 4 5 6 7 8 円	500円	1 2 3 4 5 6 7 8 円
5千円	1 2 3 4 5 6 7 8 円	100円	1 2 3 4 5 6 7 8 円
1千円	1 2 3 4 5 6 7 8 円	50円	1 2 3 4 5 6 7 8 円
		10円	1 2 3 4 5 6 7 8 円
合 計		12,345,678 円	
払 出		: 印刷	戻る : 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

4. レシートが印刷されます。


◆ 現金残高レシート印字例

```

*****残高確認*****
2014年12月 1日 (月)      15 : 12
=====現金残=====
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円  1,234枚 12,345,678円
10円  1,234枚 12,345,678円
-----
< 合 計 >      123,456,789円
    
```

賞品残高照会：現在の賞品個数 (賞品残) を確認 / 印刷する

賞品残入力 (P.44) から現金払出し (賞品買取り) 取引が反映された、現在の賞品残高を確認します。

1. 「確認メニュー画面」で「5. 賞品残高照会」を選択します。(P.48)
2. 賞品の残高が表示されます。
 賞品の残高は「買取処理画面 (未入力)」でも確認できます。(P.60)
3. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。

確認メニュー/賞品残高照会			
賞品 1 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 5 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 2 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 6 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 3 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 7 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 4 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 8 (12345円)	1 2 3 4 個
合 計		12,345,678 円	
払 出		: 印刷	戻る : 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

4. レシートが印刷されます。

◆ 賞品残高レシート印字例

```

*****残高確認*****
2014年12月 1日 (月)      15 : 12
=====賞品合計=====
【ケース】
賞品1 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品2 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品3 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品4 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品5 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品6 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品7 (1234) 1,234ケース12,345,678円
賞品8 (1234) 1,234ケース12,345,678円
【バラ】
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合 計 >      123,456,789円
    
```

賞品残データ： 賞品残入力による賞品の合計個数（賞品残合計）を確認／印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「6. 賞品残データ」を選択します。（P.48）
2. 「確認メニュー / 賞品残高登録データ画面」が表示されます。
3. [1] を入力します。
4. 賞品残入力で登録した賞品残高の合計、および登録回数が表示されます。
5. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。

確認メニュー/賞品残登録データ

1. 賞品残登録合計データ
2. 賞品残登録明細データ

戻る : 戻る

4. 賞品残入力で登録した賞品残高の合計、および登録回数が表示されます。
5. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。

確認メニュー/賞品残登録合計データ (登録回数: xx)

賞品 1 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 5 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 2 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 6 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 3 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 7 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 4 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 8 (12345円)	1 2 3 4 個
合 計		1 2, 3 4 5, 6 7 8 円	

払出 : 印刷 戻る : 戻る

6. レシートが印刷されます。

操作を中断し、手順1に戻ります

◆ 賞品残登録（合計）レシート印字例

```

***** 賞品残確認*****
2014年12月 1日 (月)          15 : 12
===== 賞品合計 =====
[ケース]
賞品1 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品2 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品3 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品4 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品5 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品6 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品7 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
賞品8 (1234) 1,234 ケース 12,345,678 円
[バラ]
賞品1 1,234 個 12,345,678 円
賞品2 1,234 個 12,345,678 円
賞品3 1,234 個 12,345,678 円
賞品4 1,234 個 12,345,678 円
賞品5 1,234 個 12,345,678 円
賞品6 1,234 個 12,345,678 円
賞品7 1,234 個 12,345,678 円
賞品8 1,234 個 12,345,678 円
-----
< 合 計 >          1 2 3, 4 5 6, 7 8 9 円
< 登 録 回 数 >          3 2 回
    
```



賞品残入力（P.44）による賞品残高合計および入力回数を確認することができます。現金払出し（賞品買取り）取引は反映されていません。

賞品残データ： 賞品残入力による入力記録毎の賞品個数（賞品残）を確認／印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「6. 賞品残データ」を選択します。（P.48）
2. 「確認メニュー / 賞品残高登録データ画面」が表示されます。
3. [2] を入力します。
4. <賞品残入力の全記録（最大 32 件）を印刷する場合> キーボードの [払出] キーを押し、印刷確認画面へと進みます。

確認メニュー/賞品残登録データ

1. 賞品残登録合計データ
2. 賞品残登録明細データ

[戻る] : 戻る

< 1 件の賞品残入力記録のみを印刷する場合 >
 キーボードの [↑] [↓] キーで画面ページを切替え、
 希望するデータを表示してから、キーボードの [払出]
 キーを押して印刷確認画面へと進みます。

確認メニュー/賞品残登録明細データ (xx) xx : xx

賞品 1 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 5 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 2 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 6 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 3 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 7 (12345円)	1 2 3 4 個
賞品 4 (12345円)	1 2 3 4 個	賞品 8 (12345円)	1 2 3 4 個
合 計		1 2 , 3 4 5 , 6 7 8 円	

[払出] : 印刷 [戻る] : 戻る

操作を中断し、手順1に戻ります

5. 希望する印刷内容を選択し、印刷を開始します。
 [1] 賞品残明細印刷（全件）
 [2] 選択中賞品残明細印刷（1件分）

確認メニュー/賞品残登録明細データ

1. 賞品残明細印刷（全件）
2. 選択中賞品残明細印刷（1件分）

[1]又は[2]を押すと印刷されます。

[戻る] : 戻る


6. レシートが印刷されます。

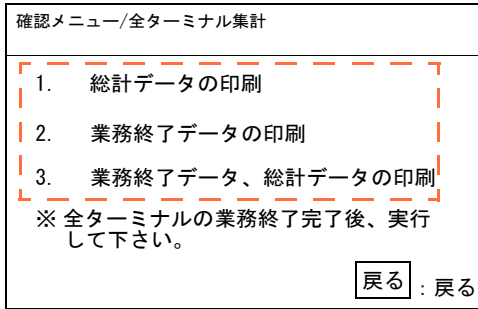
◆ 賞品残明細レシート印字例

```

***** 賞品残確認*****
2014年12月 1日 (月)          15 : 12
登録日時 2013 - 12 - 1 12 : 34
=====賞品合計=====
賞品1 1,234個 12,345,678円
賞品2 1,234個 12,345,678円
賞品3 1,234個 12,345,678円
賞品4 1,234個 12,345,678円
賞品5 1,234個 12,345,678円
賞品6 1,234個 12,345,678円
賞品7 1,234個 12,345,678円
賞品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合 計 >          123,456,789円
  
```

全ターミナル集計： 全ターミナルの業務終了個別データおよび合計データを印刷する

- 全ターミナルの業務終了操作を行います。
P.46「業務終了：業務を終了する」参照
 業務終了処理を行っていないターミナルのデータは、印刷されません。
- 「確認メニュー画面」で「7. 全ターミナル集計」を選択します。(P.48)
- 「確認メニュー / 全ターミナル集計画面」が表示されます。
- 希望する業務終了データを選択します。
[1] 総計データの印刷
 → 全ターミナルの業務終了合計データ
[2] 業務終了データの印刷
 → 各ターミナルの業務終了データ
[3] 業務終了データ、総計データの印刷
 → 「1 総計データの印刷」+「2 業務終了データの印刷」



5. レシートが印刷されます。

◆ 全ターミナル集計レシート印字例

各ターミナルの
業務終了データ

```

**全ターミナル業務終了データ**
2014年12月 1日 (月) 15:12
[1号機]
=業務開始 2013-12- 1 12:34=
=業務終了 2013-12- 1 12:34=
-----入金合計-----
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
-----
[2号機]
=業務開始 2013-12- 1 12:34=
=業務終了 2013-12- 1 12:34=
-----入金合計-----
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回
-----
-----商品合計-----
商品1 1,234個 12,345,678円
商品2 1,234個 12,345,678円
商品3 1,234個 12,345,678円
商品4 1,234個 12,345,678円
商品5 1,234個 12,345,678円
商品6 1,234個 12,345,678円
商品7 1,234個 12,345,678円
商品8 1,234個 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,456,789円
== 取引件数 12,345件 ==
== 払戻件数 12,345件 ==
== 精算回数 12,345回 ==
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円

```

各ターミナルの業務終了データ
+
全ターミナルの業務終了合計データ

全ターミナルの
業務終了合計データ

```

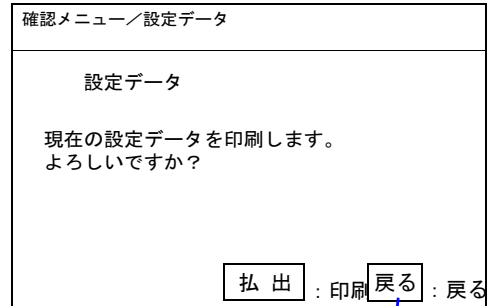
**全ターミナル業務終了データ**
2014年12月 1日 (月) 15:12
[全ターミナル総計]
=業務開始 2013-12- 1 12:34=
=業務終了 2013-12- 1 12:34=
-----入金合計-----
1万円 1,234枚 12,345,678円
5千円 1,234枚 12,345,678円
1千円 1,234枚 12,345,678円
500円 1,234枚 12,345,678円
100円 1,234枚 12,345,678円
50円 1,234枚 12,345,678円
10円 1,234枚 12,345,678円
-----
< 合計 > 123,345,678円
< 登録回数 > 12回
-----
== 取引件数 12,345件 ==
== 払戻件数 12,345件 ==
== 精算回数 12,345回 ==
手数料 1.5% 12,345,678円
手数料差額 12,345,678円

```

確認 本操作を行うためには、ターミナル親機・子機接続のシステム設定が必要となります。詳細については、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

設定データ：設定データを印刷する

1. 「確認メニュー画面」で「0. 設定データ」を選択します。(P.48)
2. キーボードの [払出] キーを押し、印刷を開始します。



3. レシートが印刷されます。

操作を中断し、手順1に戻ります

◆ 設定データ確認レシート印字例

```

*****設定確認*****
2014年12月 1日 (月)      15:12

=====システム設定=====
機器番号          < 1号機 >
接続機器台数     < 1台 >
紙幣払出機       < 有り >
硬貨払出機       < 有り >
                  < J-CO_500_100_50_10 >
賞品読取機       < 有りA >
外部表示機       < 有り >

=====機能設定=====
入金入力         < 枚数 >
賞品残入力       < 枚数 >
取引毎印字       < 無し >
処理毎印字       < 無し >
紙切れ精算       < 許可 >
読取機保留       < 有り >
代払設定         < 自動 >
賞品別単価       < 表示 >
賞品別金額       < 表示 >
賞取画面色       < 白 >
エラーBZ         < 有り >
キーBZ           < 有り >
払出前残金確認   < 無し >
外部表示時間     < 15秒 >

=====賞品設定=====
< 賞品キー >
賞品キー         < 3キー >
< 賞品単価 >
賞品1単価       < 12345円 >
賞品2単価       < 12345円 >
賞品3単価       < 12345円 >
賞品4単価       < 12345円 >
賞品5単価       < 12345円 >
賞品6単価       < 12345円 >
賞品7単価       < 12345円 >
賞品8単価       < 12345円 >
< 賞品ケース設定 (1ケースあたり) >
賞品1入数       < 1234個 >
賞品2入数       < 1234個 >
賞品3入数       < 1234個 >
賞品4入数       < 1234個 >
賞品5入数       < 1234個 >
賞品6入数       < 1234個 >
賞品7入数       < 1234個 >
賞品8入数       < 1234個 >
< 賞品名称 >
賞品1名称       < 大 >
賞品2名称       < 中 >
賞品3名称       < 小 >
賞品4名称       < 賞品4 >
賞品5名称       < 賞品5 >
賞品6名称       < 賞品6 >
賞品7名称       < 賞品7 >
賞品8名称       < 賞品8 >

=====手数料設定=====
< 手数料率方式 >
手数料率         < 5.0% >
端数処理         < 10円未満切り捨て >

```

```

=====金種設定=====
< 取扱可能金種 >
1万円           < 〇可能 >
5千円           < 〇可能 >
1千円           < 〇可能 >
500円           < 〇可能 >
100円           < 〇可能 >
50円            < ×不可 >
10円            < ×不可 >

< 入金パターン1 >
1万円           < 100 >
5千円           < 100 >
1千円           < 100 >
500円           < 100 >
100円           < 100 >
50円            < 100 >
10円            < 100 >

< 入金パターン2 >
《データなし》
< 入金パターン3 >
《データなし》

=====予約設定=====
= 予約日時 2014-12-31 23:59 =
< 手数料率方式 >
手数料率         < 5.0% >
端数処理         < 10円未満切り捨て >
賞品キー         < 3キー >
< 賞品単価 >
賞品1単価       < 12345円 >
賞品2単価       < 12345円 >
賞品3単価       < 12345円 >
賞品4単価       < 12345円 >
賞品5単価       < 12345円 >
賞品6単価       < 12345円 >
賞品7単価       < 12345円 >
賞品8単価       < 12345円 >
< 賞品ケース設定 (1ケースあたり) >
賞品1入数       < 1234個 >
賞品2入数       < 1234個 >
賞品3入数       < 1234個 >
賞品4入数       < 1234個 >
賞品5入数       < 1234個 >
賞品6入数       < 1234個 >
賞品7入数       < 1234個 >
賞品8入数       < 1234個 >
< 賞品名称 >
賞品1名称       < 大 >
賞品2名称       < 中 >
賞品3名称       < 小 >
賞品4名称       < 賞品4 >
賞品5名称       < 賞品5 >
賞品6名称       < 賞品6 >
賞品7名称       < 賞品7 >
賞品8名称       < 賞品8 >

```

買取メニュー

賞品の買取り（現金の払出し）および賞品の払戻しを行います。

買取処理画面（未入力）を表示する

1. キーボードの [買取] キーを押します。
2. 「買取メニュー画面」（未入力）が表示されます。


◆ 2 賞品 & 3 賞品（標準）（手数料設定あり）

買取処理 (手数料: 12.3%) 99/99/99 12:59 担当者: 9999			
賞品1	賞品2	1万円	
0個	0個	5千円	
@12,345円	@12,345円	1千円	
0円	0円	500円	
		100円	
賞品計			0円
手数料			0円
払出額			0円

◆ 4 賞品 & 8 賞品（手数料設定あり）

買取処理 (手数料: 12.3%) 99/99/99 12:59 担当者: 9999							
賞品1	大	中	極小	3	1万円		
0個	0個	0個	0個	0個	5千円		
@12,345円	@12,345円	@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円		
0円	0円	0円	0円	0円	500円		
					100円		
					50円		
					10円		
賞品計						0円	
手数料						0円	
払出額						0円	

● 買取メニュー画面（未入力）でのキーボード操作

- [買取] キー押下 → 「手動代払い設定画面」が表示されます。(P.64 参照)
 代払い設定が [自動] の場合、この操作は実施できません。(P.24)
- [↑] キー長押し → ロール紙の紙送り
- [↓] キー押下 → 「賞品残高照会画面」(P.55 参照)

● 買取メニュー（買取中）画面のみかた

① 賞品名称

② 賞品個数

③ 賞品単価

④ 合計金額

⑤ 背景・文字色

買取中 (手数料: 12.3%) 99/99/99 12:59 担当者: 9999

賞品1	賞品2	賞品3	1万円
1 2 3 個	1 2 個	1 2 個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
123,456円	123,456円	123,456円	500円
			100円
			50円
			10円
賞品計			1, 2 3 4, 5 6 7 円
手数料			1, 2 3 4, 5 6 7 円
払出額			1 2 3, 4 5 6 円

紙幣BOX
代払い
払戻し

<金種表示>
表示 : 紙幣・硬貨あり
表示点減: 紙幣・硬貨が残り少ない
【紙幣】ニアエンドセンサー検知
【硬貨】ニアエンドセンサー検知
表示反転: 紙幣・硬貨切れ

<紙幣BOX表示>
表示点減: 紙幣あり
表示なし: 紙幣なし
表示反転: BOX満杯

<代払い表示>
表示 : 自動設定時
表示なし: 手動設定(未設定)
表示反転: 手動設定(設定済)

払戻し入力時に表示

- ① 賞品名称 : [賞品設定] で変更することができます (P.28)
- ② 賞品個数 : 個数を変更することができます (P.61 & P.62)
- ③ 賞品単価 : [賞品別単価設定] で表示 / 非表示が選択できます (P.24)
- ④ 合計金額 : [賞品別金額設定] で表示 / 非表示が選択できます (P.25)
- ⑤ 背景・文字色 : 背景および文字の色を変更することができます (P.25)
- ⑥ 手数料率 : [手数料率設定] で変更することができます (P.29)



賞品の買取り（現金払出し）

賞品の買取り（現金の払出し）合計金額または個数を入力します。1回の操作で、100万円未満の賞品を買取る（現金を払出す）ことができます。




異常発生および停電などによる電源断により、現金払出し（賞品買取り）が正常に行われなかった場合、異常解消後に「払出取消」レシートが印字され（P.63）、払出しが取り消されます。異常発生時に払出された現金は、必ずすべて本体に戻し、もう一度払出しをやり直してください。この場合、入金処理を行う必要はありません。



賞品の合計金額を手入力する

- 「買取処理画面」を表示します。（P.60）
 「買取処理画面」が未入力であることを確認ください。
- 「賞品計」に現金の金額を入力します。
- キーボードの[払出]キーを押し、賞品の買取りを開始します。
- 払出明細が印刷されます。（P.63）
 機能設定の取引毎印字（P.23）が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。


買取中			99/99/99 12:5
(手数料: 12.3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
1 2 3個	1 2個	1 2個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
123,456円	123,456円	123,456円	500円
賞品計	1, 2 3 4, 5 6 7 円		100円
手数料	1, 2 3 4, 5 6 7 円		50円
払出額	1, 2 3 4, 5 6 7 円		10円

 キーボードの[戻る]キーで、「買取処理画面」に戻ります。


賞品の個数を手入力する

- 「買取処理画面」を表示します。（P.60）
 「買取処理画面」が未入力であることを確認ください。
- キーボードの[賞品]キーを押し、賞品を選択します。
- 各賞品の個数を入力します。
- キーボードの[払出]キーを押し、賞品の買取りを開始します。
- 払出明細が印刷されます。（P.63）
 機能設定の取引毎印字（P.23）が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。

買取中			99/99/99 12:5
(手数料: 12.3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
1 2 3個	1 2個	1 2個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
123,456円	123,456円	123,456円	500円
賞品計	1, 2 3 4, 5 6 7 円		100円
手数料	1, 2 3 4, 5 6 7 円		50円
払出額	1, 2 3 4, 5 6 7 円		10円

 キーボードの[戻る]キーで、「買取処理画面」に戻ります。

外部賞品読取機（オプション）で現金を買取る

- 買取メニュー（未入力）画面を表示します。（P.60）
- 外部賞品読取機から、賞品を読み取ります。
- 読み取った賞品データが買取メニュー（買取中）画面に表示されます。
- 払出明細が印刷されます。（P.63）
 機能設定の取引毎印字（P.23）が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。



賞品の払戻し

賞品の払戻しに応じて、賞品の合計金額または個数を入力します。1回の操作で、100万円未満の賞品を払戻すことができます。



賞品の払戻しは、各金種の最小枚数で行われるものとして計算されます。本操作では、金種ごとに紙幣・硬貨枚数を設定できません。実際にお客様から受け取った現金が各金種の最小枚数でない場合、残高の金種別枚数と実際の枚数が異なりますので、ご注意ください。

賞品の合計金額を手入力する



- 「買取メニュー画面」を表示します。(P.60)
 「買取処理画面」が未入力であることを確認ください。
- キーボードの[－]キーを押します。
- 画面が「払出しモード」に切り替わります。
- 「賞品計」に現金の金額を入力します。
- キーボードの[払出]キーを押し、賞品の払戻しを開始します。
- 払出明細が印刷されます。(P.63)
 機能設定の取引毎印字(P.23)が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。

買取中			99/99/99 12:59
(手数料: 1.2, 3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
1 2 3 個	1 2 個	1 2 個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
123,456円	123,456円	123,456円	500円
賞品計	1, 2 3 4, 5 6 7 円		100円
手数料	1, 2 3 4, 5 6 7 円		50円
払出額	1 2 3, 4 5 6 円		10円
			紙幣BOX
			払戻し



キーボードの[戻る]キーで、「買取処理画面」に戻ります。

賞品の個数を手入力する


- 「買取メニュー画面」を表示します。(P.60)
 「買取処理画面」が未入力であることを確認ください。
- キーボードの[－]キーを押します。
- 画面が「払出しモード」に切り替わります。
- キーボードの[賞品]キーを押し、賞品を選択します。
- 各賞品の個数を入力します。
- キーボードの[払出]キーを押し、賞品の払戻しを開始します。
- 払出明細が印刷されます。(P.63)
 機能設定の取引毎印字(P.23)が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。

買取中			99/99/99 12:59
(手数料: 1.2, 3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
1 2 3 個	1 2 個	1 2 個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
123,456円	123,456円	123,456円	500円
賞品計	1, 2 3 4, 5 6 7 円		100円
手数料	1, 2 3 4, 5 6 7 円		50円
払出額	1 2 3, 4 5 6 円		10円
			紙幣BOX
			払戻し



キーボードの[戻る]キーで、「買取処理画面」に戻ります。

外部賞品読取機（オプション）で現金を払戻す

- 買取メニュー（未入力）画面を表示します。(P.60)
- キーボードの[－]キーを押します。
- 外部賞品読取機から、賞品を読み取ります。
- 読み取った賞品データが買取メニュー（買取中）画面に表示されます。
- 払戻明細が印刷されます。(P.63)
 機能設定の取引毎印字(P.23)が[無し]に設定されている場合、明細は印刷されません。

◆ レシート印字例

< 賞品買取り(現金払出し)レシート印字例 >

***** 払出 *****		
2014年12月 1日 (月)	15 : 12	
===== 払出現金 =====		
1万円	1,234枚	123,456円
5千円	1,234枚	123,456円
1千円	1,234枚	123,456円
500円	1,234枚	123,456円
100円	1,234枚	123,456円
50円	1,234枚	123,456円
10円	1,234枚	123,456円

< 合計 >	123,456円	
===== 買い取り賞品 =====		
賞品1	1,234個	1,234,567円
賞品2	1,234個	1,234,567円
賞品3	1,234個	1,234,567円
賞品4	1,234個	1,234,567円
賞品5	1,234個	1,234,567円
賞品6	1,234個	1,234,567円
賞品7	1,234個	1,234,567円
賞品8	1,234個	1,234,567円

< 合計 >	1,234,567円	
手数料	1.5%	12,345,678円

< 賞品払戻レシート印字例 >

***** 払戻 *****		
2014年12月 1日 (月)	15 : 12	
===== 現金 =====		
1万円	1,234枚	123,456円
5千円	1,234枚	123,456円
1千円	1,234枚	123,456円
500円	1,234枚	123,456円
100円	1,234枚	123,456円
50円	1,234枚	123,456円
10円	1,234枚	123,456円

< 合計 >	123,456円	
===== 賞品 =====		
賞品1	1,234個	1,234,567円
賞品2	1,234個	1,234,567円
賞品3	1,234個	1,234,567円
賞品4	1,234個	1,234,567円
賞品5	1,234個	1,234,567円
賞品6	1,234個	1,234,567円
賞品7	1,234個	1,234,567円
賞品8	1,234個	1,234,567円

< 合計 >	1,234,567円	
手数料	1.5%	12,345,678円

[金額入力]設定の場合は印字されません

ニアエンド警告機能について

機能設定の「エラー BZ」を「有り」に設定している場合、現金払出し後に紙幣がニアエンドまたはエンド状態になると、ブザー音が鳴ります。ただし、ニアエンド発生直後については、センサーの検知時間および通信時間の遅れが生じるため、ブザー音がならない場合があります。

☞ P.25「エラー BZ : エラー発生およびニアエンド警告ブザー (有り / 無し) を設定する」参照

◆ 異常発生時の払出取消レシート印字例

***** 払出取消 *****		
2014年12月 1日 (月)	15 : 12	
===== 取消現金 =====		
1万円	1,234枚	123,456円
5千円	1,234枚	123,456円
1千円	1,234枚	123,456円
500円	1,234枚	123,456円
100円	1,234枚	123,456円
50円	1,234枚	123,456円
10円	1,234枚	123,456円

< 合計 >	123,456円	
===== 取消賞品 =====		
賞品1	1,234個	1,234,567円
賞品2	1,234個	1,234,567円
賞品3	1,234個	1,234,567円
賞品4	1,234個	1,234,567円
賞品5	1,234個	1,234,567円
賞品6	1,234個	1,234,567円
賞品7	1,234個	1,234,567円
賞品8	1,234個	1,234,567円

< 合計 >	1,234,567円	
< 手数料 >	1.5%	12,345,678円

[金額入力]設定の場合は印字されません


❗ 確認

現金不足などにより払出しが正常に行われなかった場合、異常解消後に「払出取消」レシートが印字され (P.63)、払出しが取り消されます。現金不足時に払出された現金は、必ずすべて本体に戻す必要があります。この場合、入金処理を行い現金不足を解消してから、もう一度払出しをやり直してください。


手動で代払い金種を設定する

高額金種が足りなくなった場合の代払い（代替金種）を手動で設定します。


1. 「買取処理画面」を表示します。（P.60）

 「買取処理画面」が未入力であることを確認ください。

2. 未入力状態の「買取処理画面」にて、キーボードの [買取] キーを押します。

 代払い設定（P.24）が [自動] に設定されている場合、この操作は実施できません。

買取処理			99/99/99 12:59
(手数料: 12.3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
0個	0個	0個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
0円	0円	0円	500円
			100円
			50円
			10円
賞品計		0円	
手数料		0円	紙幣BOX
払出額		0円	


 キーボードの [戻る] キーで、「買取処理画面」に戻ります。

3. 手動代払い設定画面が表示されます。
4. キーボードの [↑][↓] キーを押し、設定項目を選択します。
5. キーボードの [0] または [1] キーを使って、各金種の代払いを設定します。
[0]無し
[1]有り
6. キーボードの [払出] キーを押し、設定を決定します。
7. 代払いモードに設定されます。

手動代払い設定			99/99/99 12:59
			担当者: 9999
1. 1万円	→	5千円	1 有り
2. 5千円	→	1千円	0 無し
3. 500円	→	100円	0 無し
4. 100円	→	50円	0 無し
5. 50円	→	10円	0 無し

払出 : 設定 戻る : 戻る

買取処理			99/99/99 12:59
(手数料: 12.3%)			担当者: 9999
賞品1	賞品2	賞品3	1万円
0個	0個	0個	5千円
@12,345円	@12,345円	@12,345円	1千円
0円	0円	0円	500円
			100円
			50円
			10円
賞品計		0円	
手数料		0円	紙幣BOX
払出額		0円	代払い

8. レシートが印刷されます。
 機能設定の取引毎印字（P.23）が [無し] に設定されている場合、明細は印刷されません。

◆ 代払い設定レシート印字例

***** 代払設定 *****			
2014年12月 1日 (月)		15 : 12	
1万円	→	5千円	< 無 >
5千円	→	1千円	< 無 >
500円	→	100円	< 無 >
100円	→	50円	< 無 >
50円	→	10円	< 無 >

7. メンテナンス

メンテナンス概要

本機は非常に精密な機構および電子部品で構成されています。汚れや紙粉・鉄粉などの異物は、本機の機能を低下させるなどのトラブルの原因となります。定期的に清掃を行い、本機を常に最適な環境においてご使用ください。

清掃や点検には、ウエス、綿棒、ハケ、不燃性エアスプレーを使用し、異物が混入していないかを必ず確認し、見つけた場合は取り除いてください。

！ 確認 清掃後は、取り外したネジをしっかりと締め、部品等を元に戻し、扉を確実に閉じてください。

！ 注意 機構部が作動すると危険ですので、点検や清掃、各ユニットを取り外す場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜き、電源を [OFF] にしてください。

- 本機の表面について
- 本機の表面は、大変汚れやすくなっています。1日にいちどは、本機の表面の清掃をするよう、心がけてください。
- 本機の表面およびドアの金属部の清掃は、やわらかく乾いた布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、市販のクリーナーで拭いてから、乾いた布でよく拭き取ってください。
- 清掃にアルコール、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものを使用すると表面を傷めますので、使用しないでください。

定期交換部品・消耗品・有寿命部品について

J-C Dには部品が寿命となり交換が必要な、定期交換部品および有寿命部品はありません。消耗品については、お客様による購入と交換作業となります。

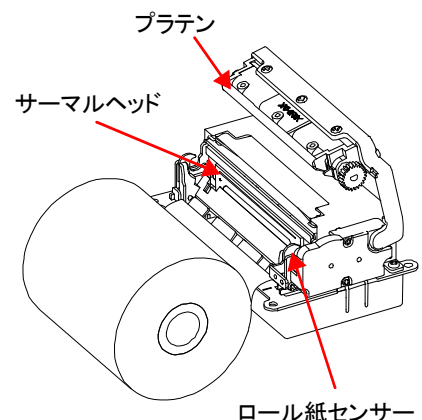
● 消耗品

ロール紙	58mm x φ50mm
ヒューズ（ターミナル）	FGMB 125V 5A φ5.2 x 20mm
ヒューズ（紙幣ユニット）	TWM 125V 7A φ5.2 x 20mm
ヒューズ（硬貨ユニット）	TWM 125V 7A φ5.2 x 20mm

清掃および点検箇所

ターミナル（ジャーナルプリンター関係）

- サーマルヘッド部
綿棒にエタノールまたはIPAを塗布し、ヘッドの発熱体を拭いてください。
- プラテン部
汚れのない柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 紙なしセンサーおよびその周辺
毛先の柔らかいブラシや綿棒で、ホコリや異物を除去してください。

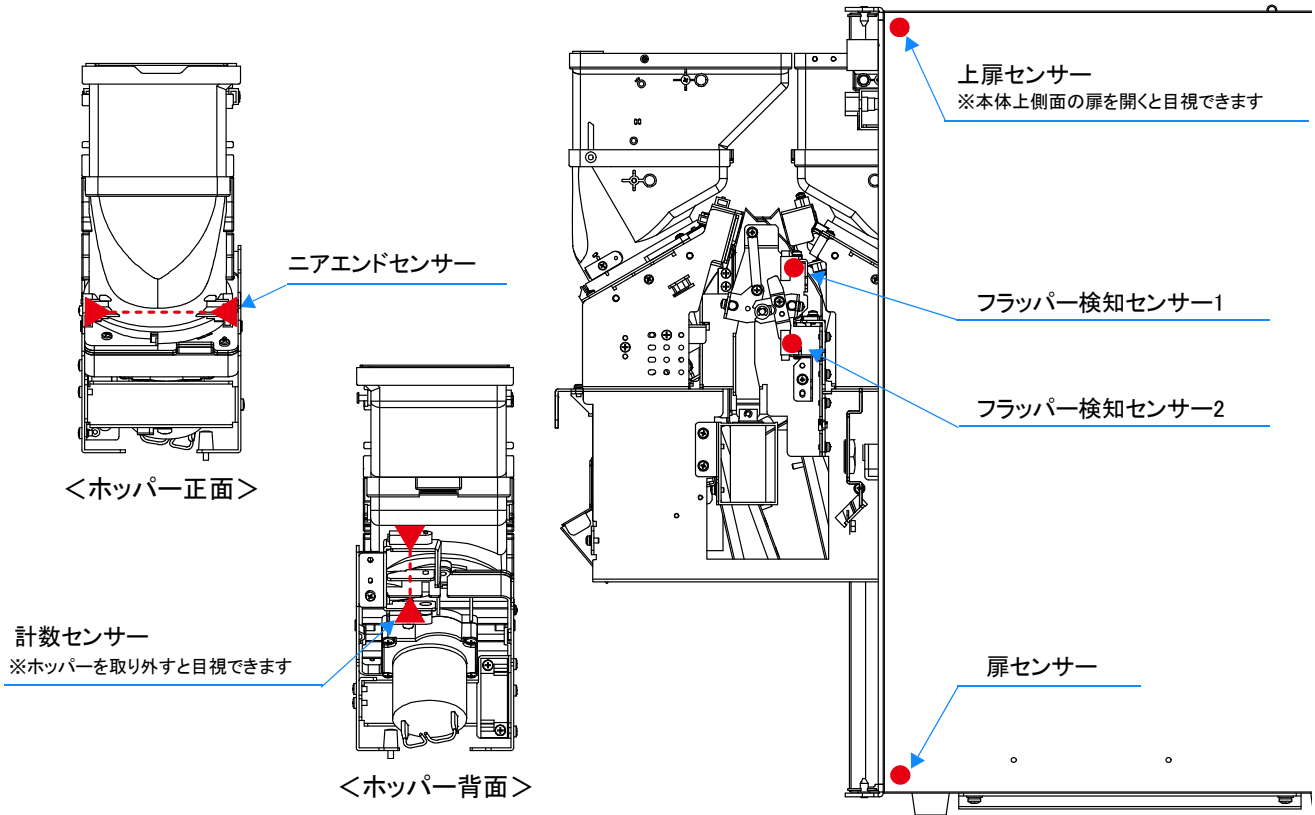


！ 注意 サーマルヘッドは印字中や印字直後に高温になっている可能性があります。直接、手で触れないでください。
プリンターカバー部のカッターに注意してください。手や指を切るなどのケガをする恐れがあります。

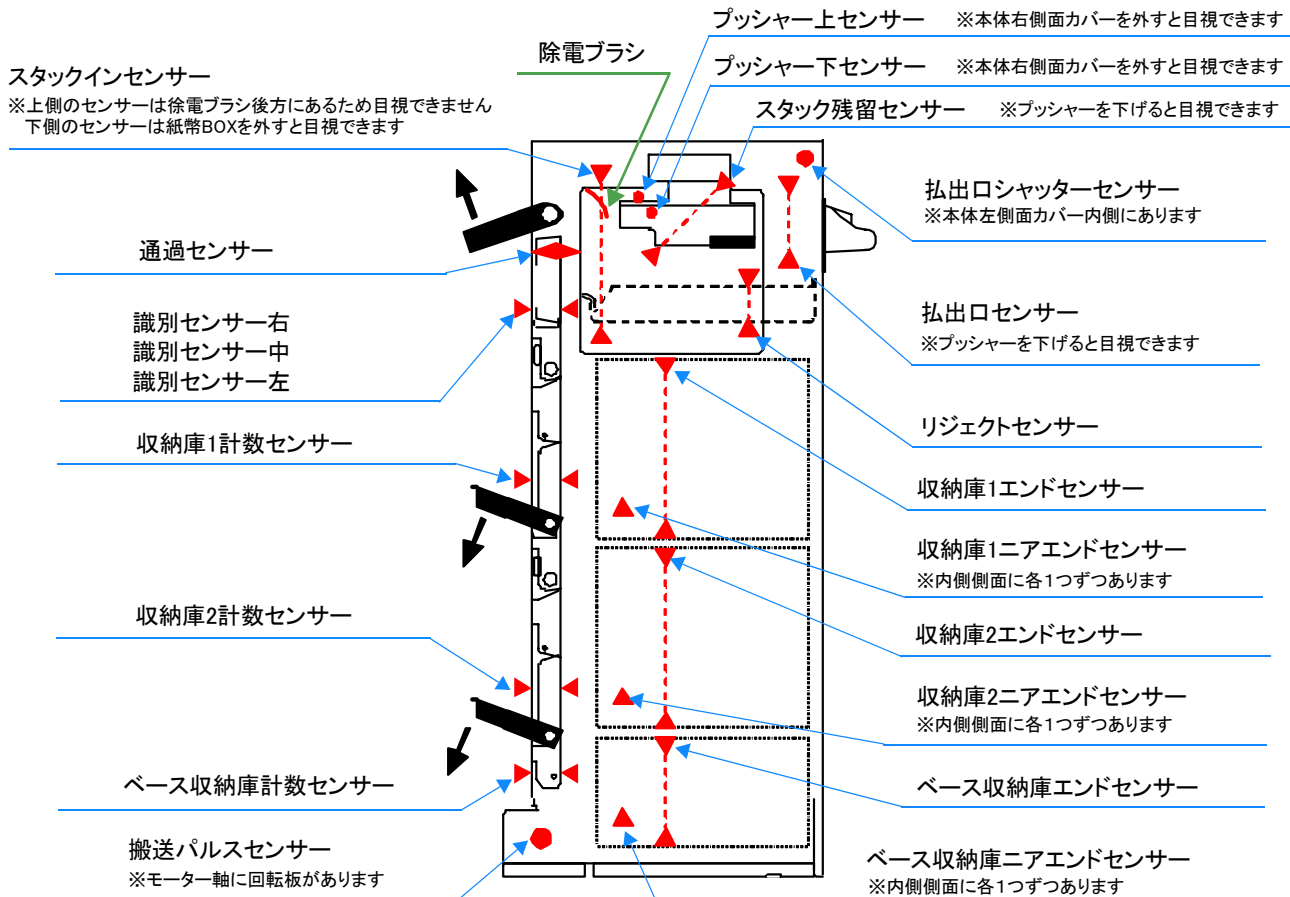
センサー配置図

清掃およびエラー解除の目安にしてください。

硬貨ユニットのセンサー配置図



紙幣ユニットのセンサー配置図

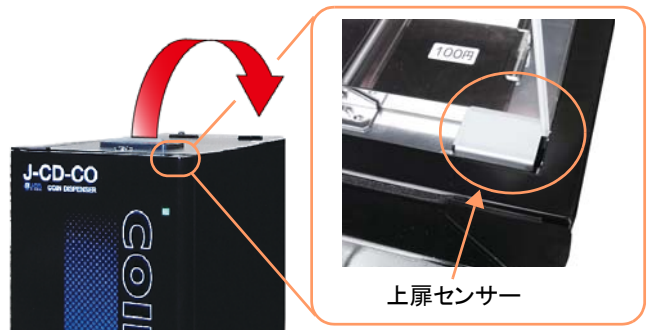


硬貨ユニット

上扉の清掃手順


● 上扉センサー

- [1] 上扉を開きます。
- [2] ○印位置にある上扉センサー部の隙間に、エアースプレーのノズルを差し込み、清掃してください。



ホッパー部の清掃手順

1. 硬貨ユニットの前扉を開きます。
2. 硬貨ユニットの取手を持ち、手前にゆっくり引き出し、右側を少し持ち上げてフレームから取り外してください。

 ホッパーを引き出すときに、ホッパーが落下することがあります。取手とホッパーを持ち、注意して引き出してください。



取手を持ち手前にゆっくり引く

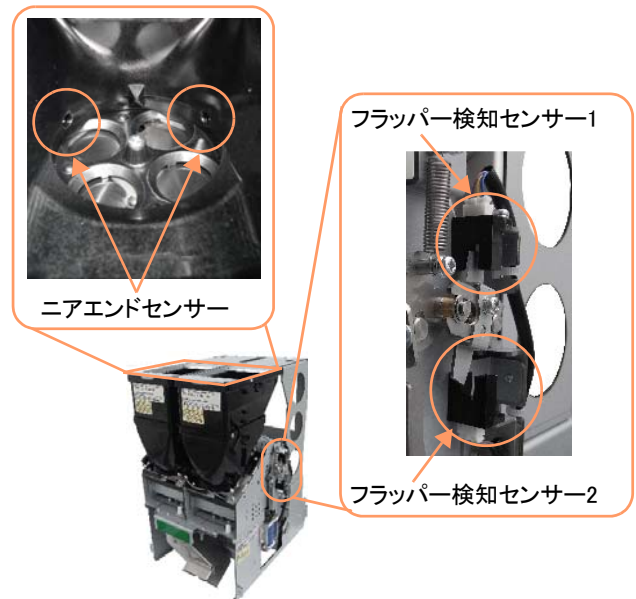
3. 各センサーの清掃を行います。

● ニアエンドセンサー

○印位置のニアエンドセンサーを、エアースプレーで清掃してください。汚れがひどい場合は、ハケで払うか、ウエスで乾拭きしてください。

● フラッパー検知センサー1 & 2

○印位置のフラッパー検知センサーを、エアースプレーで清掃します。汚れがひどい場合は、ハケで払うか、ウエスで乾拭きしてください。

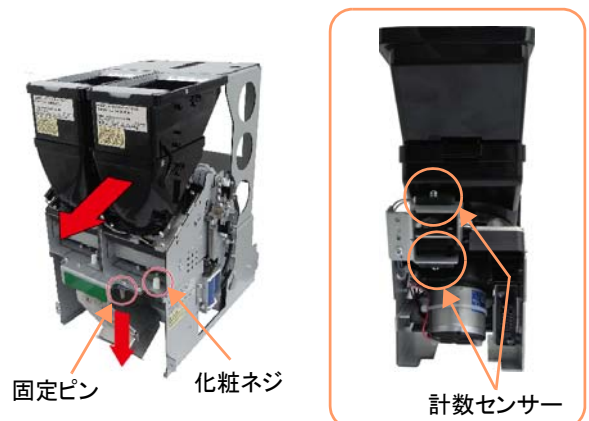


● 計数センサー

ホッパーを取り外し、○印位置の計数センサーを、エアースプレーで清掃します。汚れがひどい場合は、ハケで払うか、ウエスで乾拭きしてください。

<ホッパーの取り外し方>

- [1] 化粧ネジを外します。
- [2] ホッパー固定ピンを下方方向へ引いたままの状態、ホッパーを手前に取り外します。



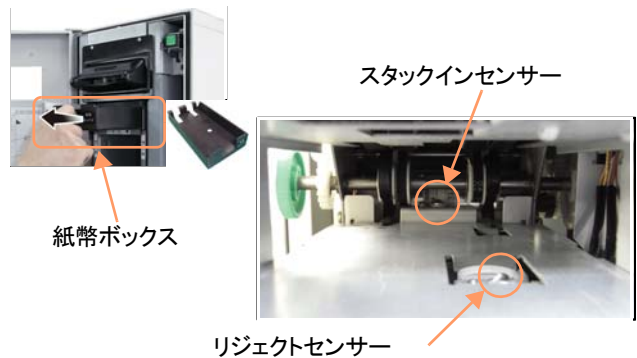
紙幣収納部の清掃手順

1. 紙幣ユニットの扉を開きます。
2. 収納庫部の扉を開き、紙幣ボックスとウェイトを取り出します。
3. 紙幣ボックスおよび各収納庫のセンサーを清掃します。




● スタックインセンサー&リジェクトセンサー
(紙幣ボックス)

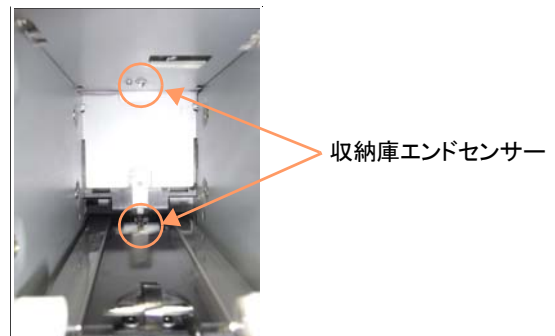
前面の扉を開け、紙幣ボックス（リジェクトボックス）を取り出します。
○印位置のスタックインセンサーおよびリジェクトセンサーを、手の届く範囲はウエスで、届かない所はエアースプレーで清掃してください。



● 収納庫エンドセンサー
(1千円・5千円・一万円収納庫)

各収納庫からウェイトを取り出し、上下に見える○印位置の収納庫エンドセンサーをウエスまたは綿棒で清掃します。
最後にエアースプレーで内部のホコリを吹き飛ばしてください。

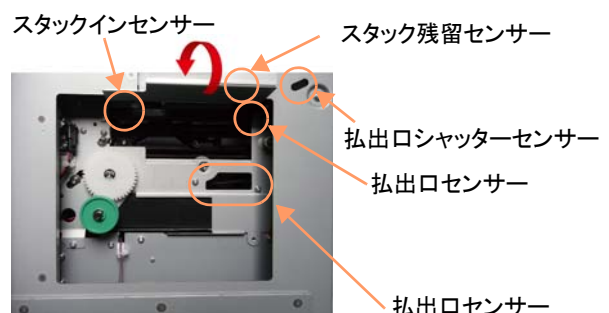
-  1千円・5千円・一万円収納庫にある各収納庫エンドセンサーを清掃してください。



一時保留庫の清掃手順


一時保留庫の清掃は、以下の手順で行ってください。

1. 紙幣ユニットの扉を開きます。
2. 紙幣ユニットの取手を持ち、手前にゆっくり引き出します。
3. 一時保留庫の扉を矢印の方向に開きます。
4. 各センサーの清掃を行います。
(清掃手順については P.69 参照。)



● スタックインセンサー

一時保留庫扉を開け、○印位置のスタックインセンサーをエアースプレーで清掃してください。

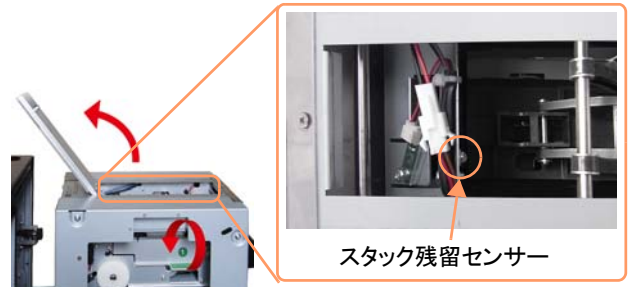
 清掃中、除電ブラシが内側に入り、センサーをさえぎらないように注意してください。



スタックインセンサー


● スタック残留センサー

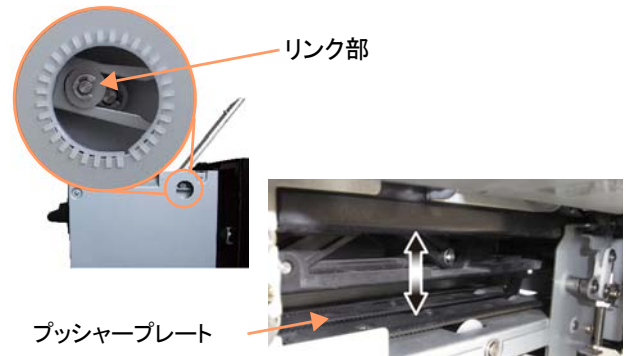
- [1] 収納部の上部扉を開きます。
- [2] ○印位置のスタック残留センサーをエアースプレーで清掃します。



スタック残留センサー

- [3] リンク部を回転させ、プッシャープレートを一番下まで降ろします。


 リンク部を回転させるとプッシャープレートが上下します。

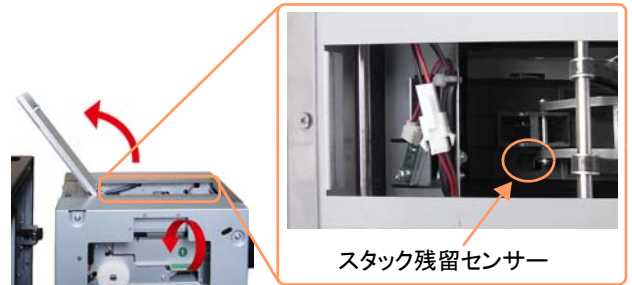


リンク部

プッシャープレート

- [4] プッシャープレートを一番下まで降ろした状態で目視できる、○印位置にエアースプレーのノズルを差し込み、スタック残留センサーを清掃します。

 紙幣払出口にある緑 LED の点灯が消えない場合、このセンサーを清掃してください。



スタック残留センサー

● 払出口シャッターセンサー


一時保留庫の扉を開き、○印位置に見える払出口シャッターセンサーを、エアースプレーで清掃してください。

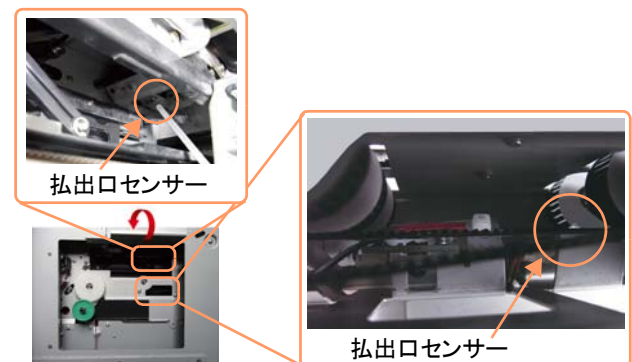


払出口シャッターセンサー

● 払出口センサー

一時保留庫の穴から見える払出口センサーと、一時保留庫の扉を開いた、○印位置の払出口センサーを、エアースプレーで清掃してください。

 紙幣払出口にある緑 LED の点灯が消えない場合、下側写真のセンサーを清掃してください。



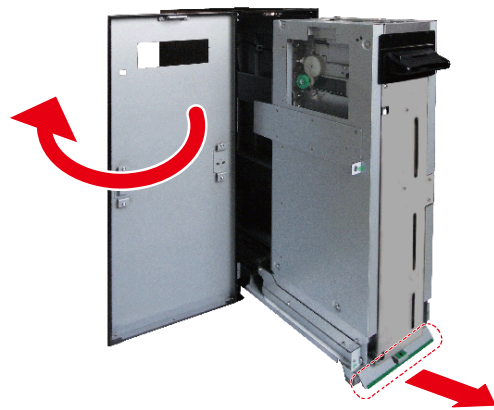
払出口センサー

払出口センサー

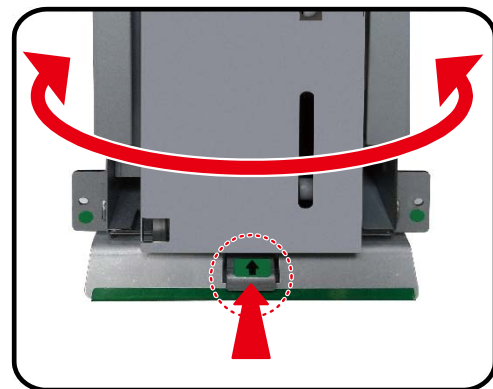
紙幣搬送路の清掃手順

紙幣搬送路の清掃は、以下の手順で行ってください。

1. 紙幣ユニットの扉を開きます。
2. 紙幣ユニットの取手を持ち、手前にゆっくり引き出します。



3. 取手の中央にある解除ボタンを押しながら、紙幣ユニットを左右どちらかに少し回転させます。



注意 紙幣ユニットを回転・収納時に、手を挟まないようにご注意ください。

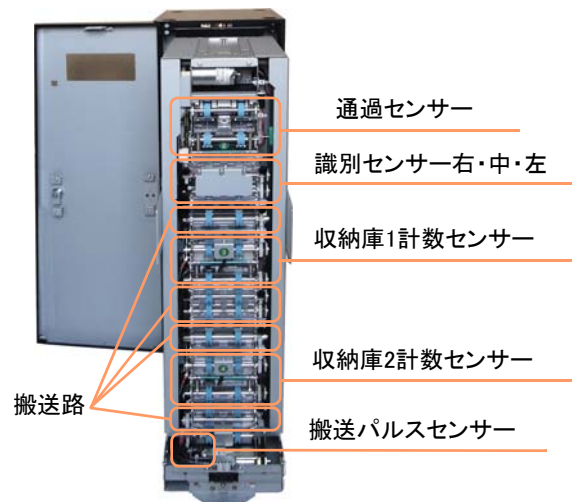
4. 解除ボタンから手を離し、紙幣ユニット後部の搬送路が正面を向くよう、紙幣ユニットを左右どちらかに回転させます。



5. 各センサーおよび搬送路の清掃を行います。
(清掃手順については P.71 ~ P.72 参照。)


● 紙幣ユニット収納方法

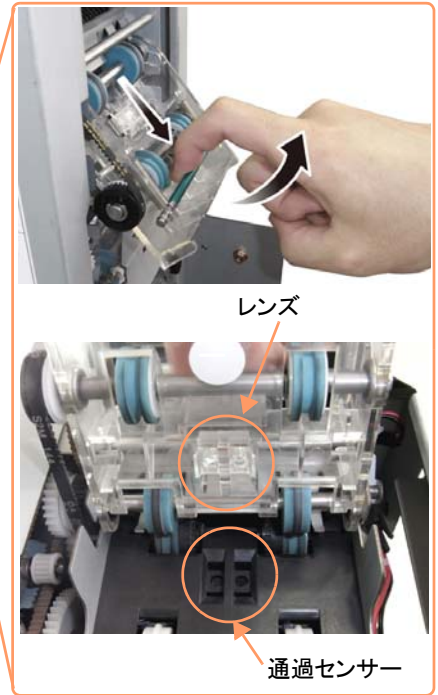
紙幣ユニットを回転させ「カチッ」と音がするまで元の位置まで戻します。
確実にロックされていることを確認し、フレーム内に収納します。



● 通過センサー

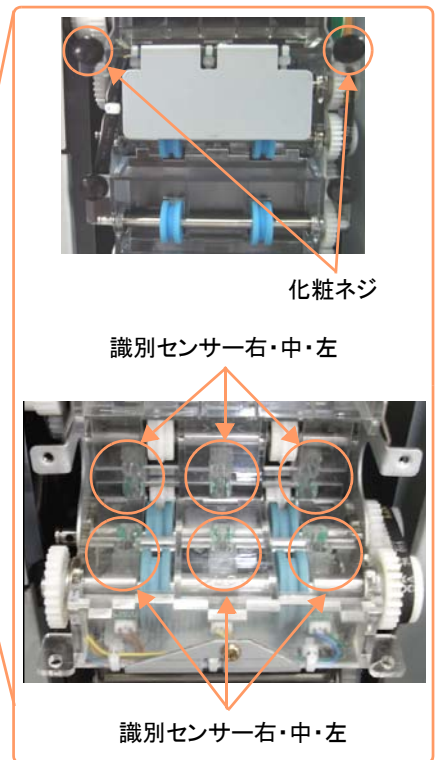
- [1] 緑のレバーを下に降ろし、開閉部を矢印の方向に開きます。
- [2] ○で囲まれたセンサーとレンズをウエスまたは綿棒で清掃します。

 特にレンズ側（上側）を丁寧に清掃してください。



● 識別センサー右・中・左


- [1] 化粧ネジ 2 本をはずし、開閉部を下に開きます。
- [2] 搬送路を開き、○で囲まれたセンサーとレンズをウエスまたは綿棒で清掃します。

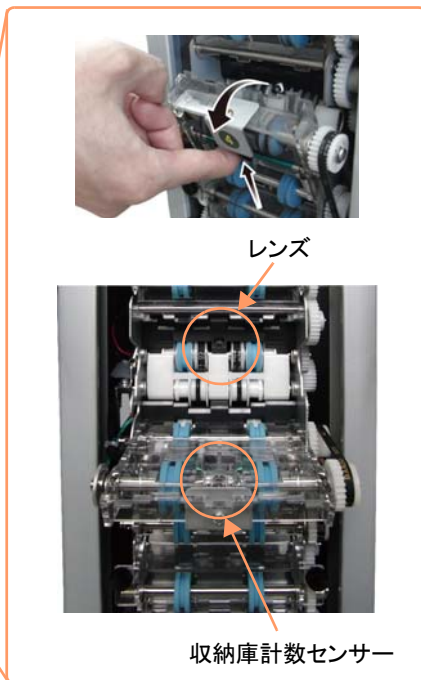


● 収納庫1 & 2 計数センサー

[1] レバーを上引き上げ、開閉部を矢印の方向に開きます。

[2] ○で囲まれたセンサーとレンズをウエスまたは綿棒で清掃します。

 収納庫1計数センサーおよび収納庫2計数センサーをそれぞれ清掃してください。




● 搬送パルスセンサー

○で囲まれたセンサー部をエアスプレーで清掃します。

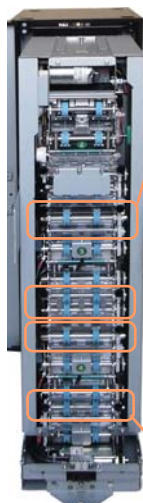


● 搬送路

[1] 化粧ネジをはずします。

 ネジを落とさないように注意してください。

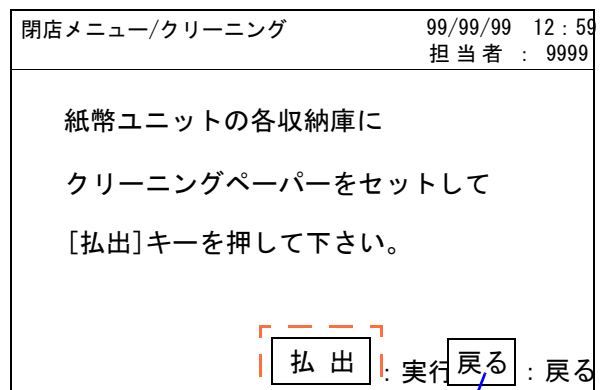
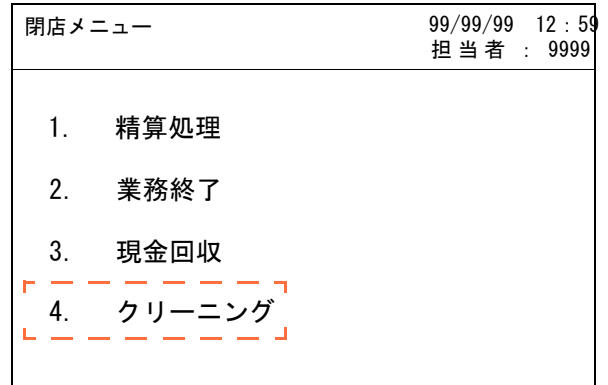
[2] 開閉部を矢印の方向に開き、搬送路をウエスで清掃します。



紙幣ユニットの自動クリーニング

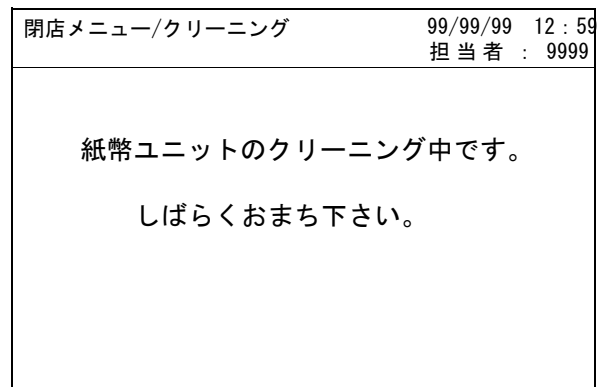
紙幣ユニットの自動クリーニングを行います。付属の紙幣用クリーニングシートキットをご用意ください。

1. 閉店メニュー画面（P.45）にて、キーボードの[4]キーを押し、[4. クリーニング]を選択します。
2. 各収納庫に付属のクリーニングシートをセットします。
3. [払出]キーを押し、クリーニングを開始します。



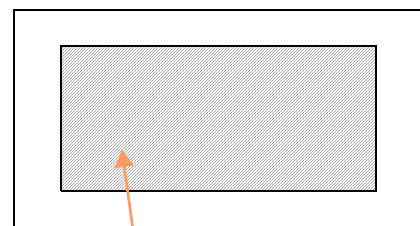
操作を中断し、手順1に戻ります

4. クリーニング終了後、手順1の閉店メニュー画面に戻ります。



● クリーニングシートについて

- ・ クリーニング液はクリーニングシートの中心部に付けます。
- ・ クリーニングが終了すると、紙幣ボックス（リジェクトボックス）内に収納されます。
- ・ クリーニングシートの芯体（プラスチック部）が見てきた場合、またはシートの汚れがひどくなった場合は交換してください。



クリーニング液染込部



必ず付属の紙幣用クリーニングシートキットをご利用ください。付属品の購入については、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。

8. エラーについて

異常発生時の表示と印字

ユニットなどで異常が生じた場合、以下のように表示および印字されます。

◆ エラー発生画面例（通信エラー）

紙幣ユニット通信エラー（無応答）	(E-301)
<p>エラーが発生しました。</p> <p>エラーユニットを点検後払キーを押してエラー解除して下さい。</p>	
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">払 出</div> : 実行	

◆ エラー発生明細印字例（通信エラー）

```
*****異常発生*****
 2014年01月01日（月）12:59
紙幣ユニット      E-301
通信エラー（無応答）
```

エラーコード

エラーを解除する場合は、発生要因を取り除き、[払出]キーを押してください。



症状が改善されない、あるいは以下に記載のないエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

システム

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-001	バックアップ RAM エラー	お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。
E-002	ROM 設定データエラー	
E-003	ROM/RAM 設定データエラー	
E-004	フラッシュ ROM 書込エラー	

ターミナル

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-101	ターミナル1号機エラー[無応答]	ターミナル1号機の電源確認・接続ケーブル確認
E-102	ターミナル2号機エラー[無応答]	ターミナル2号機の電源確認・接続ケーブル確認
E-103	ターミナル3号機エラー[無応答]	ターミナル3号機の電源確認・接続ケーブル確認
E-104	ターミナル4号機エラー[無応答]	ターミナル4号機の電源確認・接続ケーブル確認
E-105	ターミナル5号機エラー[無応答]	ターミナル5号機の電源確認・接続ケーブル確認

プリンター

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-201	通信エラー [無応答]	お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。
E-203	通信エラー [送信異常]	
E-210	ロール紙切れ	ロール紙補充
E-211	プラテンアームオープン	プラテンアーム確認
E-213	サーマルヘッド温度異常	お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。
E-214	電圧異常	

紙幣ユニット

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-301	通信エラー [無応答]	紙幣ユニットの電源確認 接続ハーネス確認
E-302	通信エラー [NAK] : 接続ケーブル異常	接続ケーブル確認または交換
E-303	通信エラー [送信異常] : ターミナルのコントロール基板異常	基板確認または交換
E-306	紙幣ユニットの紙幣 BOX (リジェクトボックス) 満杯	異物残留除去 センサー清掃 コネクター抜け確認
E-307	払出口異常 : リセット動作開始時に払出口に紙幣ありを検出	
E-308	コマンドエラー : 実行不可能なコマンドを受信した、 または紙幣残留、紙幣 BOX (リジェクトボックス) 満杯	異物残留除去 紙幣 BOX (リジェクトボックス) 確認
E-309	停電検知 : 紙幣ユニットに停電が発生	紙幣ユニットの電源確認
E-310	識別センサー異常 識別センサーが動作しない状態で“ON”を確認	異物残留除去 センサー清掃 コネクター抜け確認
E-311	1千円収納計数センサー動作異常 : 1千円収納計数センサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-312	1万円収納計数センサー動作異常 : 1万円収納計数センサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-314	5千円収納計数センサー動作異常 : 5千円収納計数センサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-315	通過センサー動作異常 : 通過センサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-316	スタックインセンサー動作異常 : スタックインセンサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-317	スタック残留センサー動作異常 : スタック残留センサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-318	払出口センサー動作異常 : 払出口センサーセンサーが動作しない状態で“ON”を確認	
E-320	プッシャーセンサー異常 : プッシャーセンサーが2個同時に“ON”になった	
E-321	一時保留庫集積動作異常 : 一時保留庫集積動作時に搬送路紙幣の進入を検出	

紙幣ユニット（つづき1）

コード No.	エラー内容	解除のしかた	
E-322	プッシャーモーターロック： プッシャー上下センサーが規定時間内に動作しなかった	異物残留除去 センサー清掃 コネクター抜け確認	
E-323	払出モーターロック 払出ベルトホーム動作が規定時間内に完了しなかった		
E-324	搬送モーターロック： 搬送パルスモーターが規定時間以上動作しなかった		
E-325	識別センサー右レベル異常： 識別センサー右のレベル補正時に異常検出		
E-326	識別センサー中レベル異常： 識別センサー中のレベル補正時に異常検出		
E-327	識別センサー左レベル異常： 識別センサー左のレベル補正時に異常検出		
E-328	払出口シャッター動作異常： 払出口シャッターセンサーが規定時間内に動作しなかった		
E-330	1千円収納計数センサージャム： 1千円収納計数センサーで紙幣詰まりを検出		
E-331	1万円収納計数センサージャム： 1万円収納計数センサーで紙幣詰まりを検出		
E-333	5千円収納計数センサージャム： 5千円収納計数センサーで紙幣詰まりを検出		
E-334	通過センサージャム： 通過センサーで紙幣詰まりを検出		
E-335	スタックインセンサージャム： スタックインセンサーで紙幣詰まりを検出		
E-336	一時保留庫ジャム： 一時保留庫で紙幣詰まりを検出		
E-337	識別センサージャム： 識別センサーで紙幣詰まりを検出		
E-340	1千円収納庫繰出異常： 1千円収納庫から紙幣を繰り出すことができなかった		
E-341	1万円収納庫繰出異常： 1万円収納庫から紙幣を繰り出すことができなかった		
E-343	5千円収納庫繰出異常： 5千円収納庫から紙幣を繰り出すことができなかった		
E-353	払出口異常： リセット動作開始時に払出口に紙幣ありを検出		
E-360	長券異常： 繰出し紙幣の長手方向の長さが基準値以上		異物残留除去 センサー清掃 繰出部の隙間調整
E-361	短券異常： 繰出し紙幣の短手方向の長さが基準値以下		
E-362	重券異常： 繰出し紙幣の二重券を検出		
E-363	識別異常： 繰出し紙幣の金種識別異常を検出		
E-364	オーバーラン異常： 繰出し紙幣枚数過多を検出		

硬貨ユニット

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-601	通信エラー [無応答]	硬貨ユニットの電源確認・接続ハーネス確認
E-602	通信エラー [NAK] ; 接続ケーブルの異常	接続ケーブル確認または交換
E-603	通信エラー [送信異常] : ターミナルのコントロール基板異常	基板確認または交換
E-604	通信エラー [受信異常] : 硬貨ユニットの設定異常	硬貨ユニットの設定確認
E-605	バックアップエラー バックアップメモリデータ異常	お買い求めの販売会社またはコールセンター までお問い合わせください。
E-606	日付エラー 上位からの日付送信データ異常	
E-607	メモリーエラー 払出・回収動作中、計数枚数が要求枚数を超えた	
E-608	二重コマンドエラー 払出・回収動作中に、払出・回収動作コマンドを受信	
E-609	停電検知 硬貨ユニットに停電が発生	硬貨ユニットの電源確認
E-611	500 円ホッパーモーターロック [ホッパー 4] : モーターがロックし、リトライ動作を 3 回しても解除しない	ホッパー内の異物確認
E-612	100 円ホッパーモーターロック [ホッパー 3] : モーターがロックし、リトライ動作を 3 回しても解除しない	ホッパー内の異物確認
E-613	ホッパーモーターロック [ホッパー 2] : モーターがロックし、リトライ動作を 3 回しても解除しない	ホッパー内の異物確認
E-614	ホッパーモーターロック [ホッパー 1] : モーターがロックし、リトライ動作を 3 回しても解除しない	ホッパー内の異物確認
E-620	フラッパー回収切替異常 ; フラッパー動作センサー異常	フラッパー部の異物確認および清掃
E-621	フラッパー検知センサー 1 エラー異常 ; 回収動作中フラッパー検知センサー 1 が “OFF” 状態	フラッパー検知センサー 1 の確認および清掃 (67 ページ)
E-622	フラッパー検知センサー 2 エラー異常 ; 払出動作中フラッパー検知センサー 2 が “OFF” 状態	フラッパー検知センサー 2 の確認および清掃 (67 ページ)
E-631	500 円ホッパー計数センサー異常 [ホッパー 4] : モーター正転中に通過センサーが規定時間以上 “ON” 状態	ホッパー 4 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-632	100 円ホッパー計数センサー異常 [ホッパー 3] : モーター正転中に通過センサーが規定時間以上 “ON” 状態	ホッパー 3 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-633	ホッパー計数センサー異常 [ホッパー 2] : モーター正転中に通過センサーが規定時間以上 “ON” 状態	ホッパー 2 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-634	ホッパー計数センサー異常 [ホッパー 1] : モーター正転中に通過センサーが規定時間以上 “ON” 状態	ホッパー 1 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-650	前扉オープン ; イニシャル動作中、払出中、回収中に扉がオープン状態	前扉確認
E-651	500 円オーバーラン [ホッパー 4] : 払出枚数が払出指示枚数を超えた	お買い求めの販売会社またはコールセンター までお問い合わせください。
E-652	100 円オーバーラン [ホッパー 3] : 払出枚数が払出指示枚数を超えた	
E-653	オーバーラン [ホッパー 2] : 払出枚数が払出指示枚数を超えた	
E-654	オーバーラン [ホッパー 1] : 払出枚数が払出指示枚数を超えた	

硬貨ユニット（つづき 1）

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-670	上扉オープン： イニシャル動作中、払出中、回収中にカバーがオープン状態	上扉の確認および上扉センサーの清掃 (67 ページ)
E-681	ホッパーセット不良 [ホッパー 4]： ホッパー 4 が正しくセットされていない	ホッパー 4 のセット確認
E-682	ホッパーセット不良 [ホッパー 3]： ホッパー 3 が正しくセットされていない	ホッパー 3 のセット確認
E-683	ホッパーセット不良 [ホッパー 2]： ホッパー 2 が正しくセットされていない	ホッパー 2 のセット確認
E-684	ホッパーセット不良 [ホッパー 1]： ホッパー 1 が正しくセットされていない	ホッパー 1 のセット確認
E-691	500 円ホッパー AD レベル異常 [ホッパー 4]： イニシャル動作後、払出・回収前にセンサーが“ON”状態	ホッパー 4 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-692	100 円ホッパー AD レベル異常 [ホッパー 3]： イニシャル動作後、払出・回収前にセンサーが“ON”状態	ホッパー 3 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-693	ホッパー AD レベル異常 [ホッパー 2]： イニシャル動作後、払出・回収前にセンサーが“ON”状態	ホッパー 2 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)
E-694	ホッパー AD レベル異常 [ホッパー 1]： イニシャル動作後、払出・回収前にセンサーが“ON”状態	ホッパー 1 計数センサー部の確認および清掃 (67 ページ)

SD カード


コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-9xx	SD カードエラー（その他）	電源を切り、下記の処置をしてください。 ・SD カードの差し直す（13 ページ） ・SD カードを交換する（13 ページ）
E-919	SD カード未挿入エラー	電源を切り、下記の処置をしてください。 ・SD カードが差し込まれているか確認（13 ページ） ・SD カードを抜き差しする（13 ページ）

外部表示部（オプション）

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-7xx	エラー（その他）	お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。
E-701	通信エラー [無応答]	電源確認・接続ハーネス確認 接続ケーブル確認または交換
E-703	通信エラー [送信異常]： ターミナルのコントロール基板異常	
E-704	通信エラー [受信異常]：	

外部賞品読取機（オプション）

コード No.	エラー内容	解除のしかた
E-810	不正コマンド受信	お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。
E-811	単価未登録エラー	賞品の単価設定（33）および外部賞品読取機の設定確認
E-812	金額オーバー	

 症状が改善されない、あるいは以下に記載のないエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

紙幣ユニットまたは硬貨ユニットを使用しない場合

オプション設定で硬貨ユニットを使用しない設定が可能です。



設定については、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでお問い合わせください。

紙幣ユニット未使用時の注意（手払いで紙幣の取り引きを行う場合）

オプション設定で紙幣なし（紙幣手払い）の設定にすると、現金を払出した場合に、硬貨のみ出金されます。ただし、精算、残高などのデータは全て紙幣が払出されたものとしてデータ更新されます。

紙幣のみの取引の場合は、表示および印字（取引毎印字ありの設定の場合）のみを行います。



紙幣ユニットを使用しない場合、1,000 円未満の金額が硬貨ユニットより、自動で払出されます。1,000 円以上の現金は、手払いで対応してください。

硬貨ユニット未使用時の注意（手払いで硬貨の取り引きを行う場合）

オプション設定で硬貨なし（硬貨手払い）の設定にすると、払出を行った場合、紙幣のみ出金されます。ただし、精算、残高などのデータは全て硬貨が払出されたものとしてデータ更新されます。

硬貨のみの取引の場合は、表示および印字（取引毎印字ありの設定の場合）のみを行います。



硬貨ユニットを使用しない場合、1,000 円以上の金額が紙幣ユニットより、自動で払出されます。1,000 円未満の現金は、手払いで対応してください。

9. 製品仕様

ターミナル

表示	カラー液晶表示
ジャーナルプリンター	ロール紙 幅 58mm X 径 50mm
キーボード	テンキー+ファンクションキー (全 30 キー)
集計機能	有り (精算)
インターフェース	RS-232C 外部賞品読取機 (オプション) (COM 1)
	RS-232C 外部表示 (オプション) (COM 2)
	RS-422 紙幣ユニット (COM 3)
	RS-422 硬貨ユニット (COM 4)
寸法	230 (W) X 265 (D) X 130 (H)mm
重量	2.5 Kg

硬貨ユニット

払出金種	国内発行貨 4 金種 (50 円ホッパーおよび 10 円ホッパー設置時)
	500 円 昭和 57 年以降 (外形: 26.4 ~ 26.55mm、厚み: 1.70 ~ 1.85mm)
	100 円 昭和 42 年以降 (外形: 22.5 ~ 22.65mm、厚み: 1.60 ~ 1.75mm)
	50 円 昭和 42 年以降 (外形: 20.9 ~ 21.05mm、厚み: 1.65 ~ 1.80mm)
	10 円 昭和 26 年以降 (外形: 23.4 ~ 23.55mm、厚み: 1.45 ~ 1.60mm)
払出方式	回転盤強制放出方式
収納容量	500 円 300 枚
	100 円 500 枚
	50 円 500 枚
	10 円 400 枚
収納方式	セルフロック方式
回収機能	有り
ニアエンド検知	有り
エンド検知	無し (上位ソフトで制御)
計数機能	光学方式
払出速度	約 990 円 / 2 秒 (最小構成枚数 10 枚)
外部表示	電源入力表示 (LED ランプ)
インターフェース	RS-422
本体扉	本体扉の左開き (切替え可能)
寸法	230 (W) x 335 (D) X 520 (H)mm (硬貨受取口を含まない)
重量	約 23Kg

紙幣ユニット

払出金種	日本銀行券 3 金種 (1 千円、5 千円、1 万円)
払出方式	混合一括払出 (長手方向)
収納容量	1 千円 1,000 枚 (官封券)
	5 千円 500 枚 (官封券)
	1 万円 1,000 枚 (官封券)
最大一括払出金枚数	20 枚
収納方式	セルフロック方式
リジェクト方式	一括リジェクト

紙幣ユニット（つづき）

検知方式	光学 / ソフト併用
枚数	約 40 枚
2 枚検知・識別検知	光学方式
ニアエンド検知	光学方式（約 60 枚）
残留検知	光学方式（収納庫、一時保留部、リジェクト部、出金口）
払出速度	約 2 枚 / 3 秒以内
外部表示	電源入力表示（LED ランプ）
インターフェース	RS-422
本体扉	本体扉の左開き（切替え可能）
寸法	230 (W) x 340 (D) X 700 (H)mm（紙幣払出口を含まない）
重量	約 32Kg

外部表示ユニット（オプション）

表示	5.7 インチ TFT カラー液晶
入力電源	DC24V 6.8W（AC アダプター付属）
インターフェース	RS-232C
寸法	199 (W) x 119 (D) X 181 (H)mm（取付ブラケット含）
重量	約 2Kg

外部賞品読取機（オプション）

- ※ 賞品読取機は、ターミナル（COM1）に接続するものとします。
- ※ 製品仕様に関するお問い合わせは、各メーカー窓口までお願いいたします。

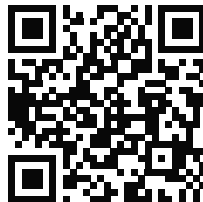
環境仕様

	ターミナル	紙幣ユニット	硬貨ユニット
電源電圧	AC100V±10%	AC100V±10%	AC100V±10%
電源周波数	50/60Hz±5%	50/60Hz±5%	50/60Hz±5%
消費電力	待機時：3W 動作時：12W	待機時：10W 動作時：80W	待機時：5W 動作時：60W
周囲温度	動作時：+5℃～+35℃ 保存時：-5℃～+50℃	動作時：+5℃～+35℃ 保存時：-5℃～+50℃	動作時：+5℃～+35℃ 保存時：-5℃～+50℃
周囲湿度*	動作時：35%～80%Rh 保存時：20%～85%Rh	動作時：35%～80%Rh 保存時：20%～85%Rh	動作時：35%～80%Rh 保存時：20%～85%Rh

*. 結露なきこと。

本機は RoHS 指令に対応した製品です。

なお、この仕様および上記装置・ユニットは、機能向上のため予告なく変更する場合があります。



現金払出機 J-CD 取扱説明書
J-CD-TE/J-CD-CO/J-CD-BI (8 賞品・手数料対応版)

2022 年 12 月

発行 日本金銭機械株式会社

製品の不具合などが発生した場合、下記にご連絡ください。

JCM システムズ株式会社 コールセンター (06) 6709-3227

この取扱説明書の内容は、改善のために事前連絡なしに変更する場合があります。
無断転載を禁じます。
乱丁、落丁本はお取替えいたします。

7193-IGJ-01-06